

世界を動かす、なくてはならない会社



ミネベアミツミ株式会社

証券コード: 6479

代表取締役会長 CEO

かいぬま よしひさ

貝沼 由久

目次

1章 ミネベアミツミの紹介

1. 世界を こっそり こっそり 変えていく。
2. ミネベアミツミのない世界
3. ミネベアミツミのある世界
4. 会社概要
5. 経営理念
6. グローバルニッチトップ戦略
7. 事業セグメント
8. ミネベアミツミの製品
9. 豊富な製品ラインナップ

2章 私たちの成長戦略

10. 成長戦略の全体像
11. 世界のGDP成長／
当社ベアリング生産数量の推移
12. 成長の軌跡
13. 自然的成長の源泉
14. コア事業「8本槍」について
15. 相合について
16. 社会的課題解決製品
17. 未来の世界を支える製品

3章 株主の皆さまへの還元

18. 1株当たり純利益(EPS)の
考え方および成長
19. 自己資本利益率(ROE)の成長
20. 株主還元の方針
21. 株価の推移
22. 株主総利回り(TSR)の推移

補足 15年間の軌跡

1章

ミネベアミツミの紹介

2章

私たちの成長戦略

3章

株主の皆さまへの還元

補足

15年間の軌跡

1. 世界を こっそり こっそり変えていく。【1/3】

CM動画をご覧ください

1. 世界を こっそり こっそり変えていく。【2/3】

世界を こっそり **変えていく。**

1. 世界を こっそり こっそり変えていく。【3/3】

世界を **こっそり** 変えていく。

2. ミネベアミツミのない世界

部品がなければ
“できない”ことばかり



3. ミネベアミツミのある世界

超精密な部品で豊かな生活を支える



自動車



航空機



ロボティクス



医療・介護



産業機器



情報通信



インフラ



住宅機器



4. 会社概要

ミネベアミツミは、ベアリングなどの機械加工品事業、半導体、小型モーター、電子デバイスなどの電子機器事業、自動車部品・産業機械・住宅機器事業を手掛ける超精密部品メーカー



本社：
軽井沢工場(長野県)



東京本部：
東京クロステックガーデン(汐留)

設立



1951年

従業員数

(2024年12月末時点)



84,829人

海外従業員比率

(2024年12月末時点)



86.6%

拠点数

(2025年2月末時点)



23カ国 129拠点

連結子会社数

ミネベアミツミグループ
(2024年12月末時点)



145社

売上高

(2024年3月期)



1兆4,021億円

営業利益

(2024年3月期)



735億円

時価総額

(2025年2月末時点)



約1.0兆円

海外売上高比率

(2024年3月期)



75.6%

海外生産比率

(2024年3月期)



83.7%

5. 経営理念

経営理念（成長と持続可能性への貢献に対する基本的な考え方）

より良き品を、より早く、より多く、より安く、より賢くつくることで
持続可能かつ地球にやさしく豊かな社会の実現に貢献する

経営の基本方針（経営理念を実現するための社員の行動指針）

社是「五つの心得」に基づいた透明度の高い経営

五つの心得

- (1) 従業員が誇りを持てる会社でなければならない
- (2) お客様の信頼を得なければならない
- (3) 株主の皆様のご期待に応えなければならない
- (4) 地域社会に歓迎されなければならない
- (5) 国際社会の発展に貢献しなければならない

コーポレートスローガン（成長と持続可能性実現のための方策）

常識を超えた「違い」による新しい価値の創造

6. グローバルニッチトップ戦略

グローバルマーケットの中でニッチ分野に特化し、高いシェアを獲得

売上高

1兆 4,021億円

(2024年3月期)

世界シェア No. 1 製品の割合

50%[※]

世界シェアNo.1製品

ミニチュア・
小径ボールベアリング



60%[※]

HDD(ハードディスクドライブ)用
ピボットアッセンブリー



80%[※]

1直リチウムイオン
電池用保護IC



80%[※]

※当社調べ

7. 事業セグメント

4つのセグメントで事業展開

アクセスソリューションズ (略称: AS)



主な製品
自動車部品
(ドアラッチ、ドアハンドル、ドアミラー等)、
無線通信デバイス、産業機械部品

23.1%

15.1%

プレジジョンテクノロジーズ (略称: PT)



主な製品
ボールベアリング、ロッドエンドベアリング、
スフェリカルベアリング、ファスナー、
プレジジョンメカニカルコンポーネント(PMC)

セミコンダクタ& エレクトロニクス (略称: SE)



主な製品
アナログ半導体、光デバイス、機構部品、
精密部品、電源、スマート製品、
住宅機器用部品

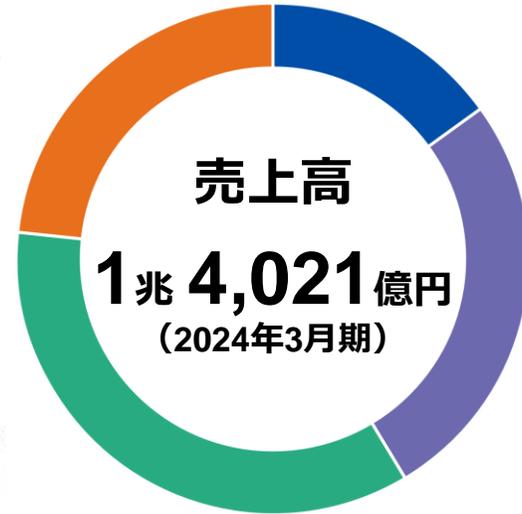
35.4%

26.4%

モーター・ライティング& センシング (略称: MLS)



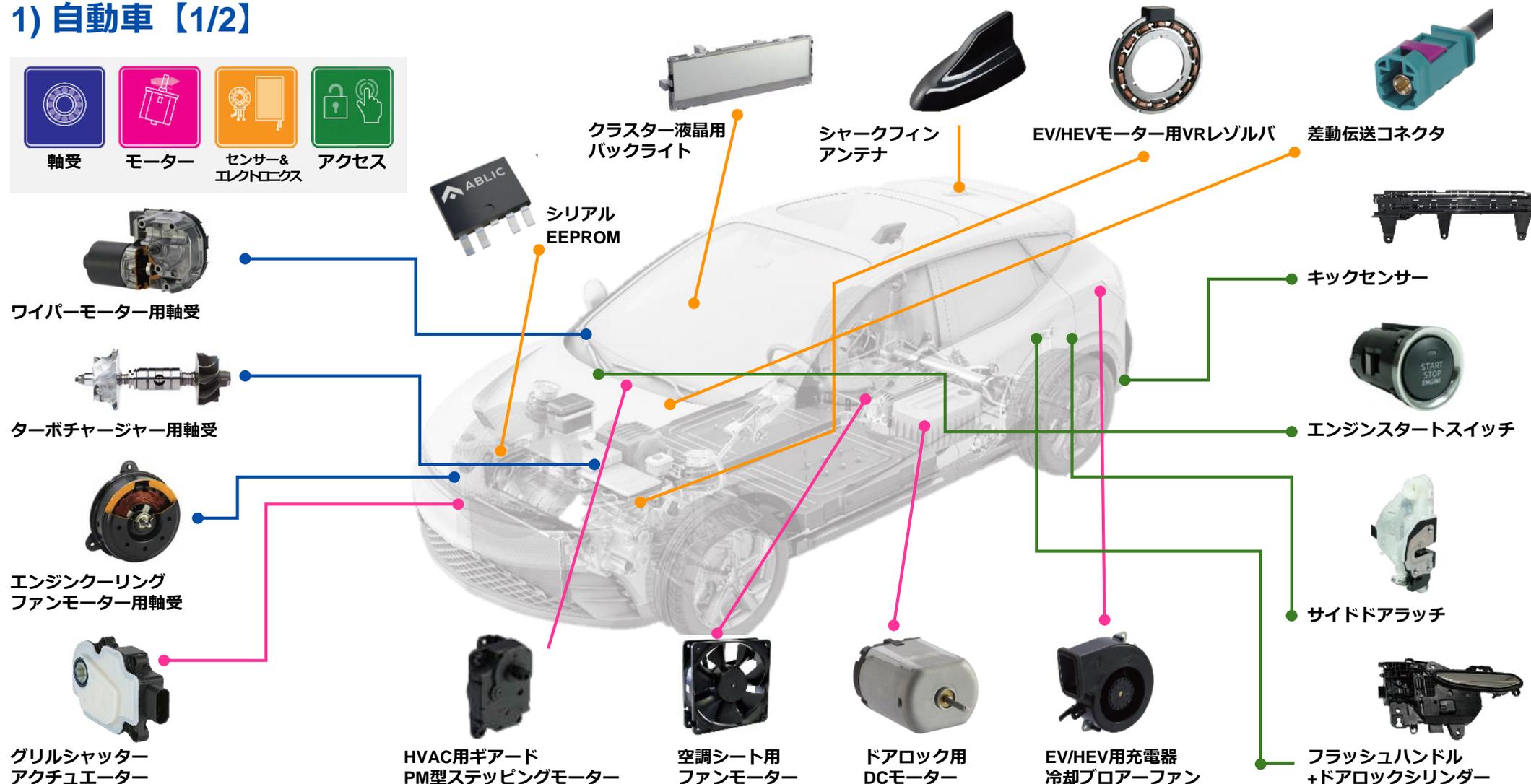
主な製品
HDDスピンドルモーター、
ステッピングモーター、ファンモーター、
DCモーター、LEDバックライト、
レゾナントデバイス、センシングデバイス





8. ミネベアミツミの製品【1/17】

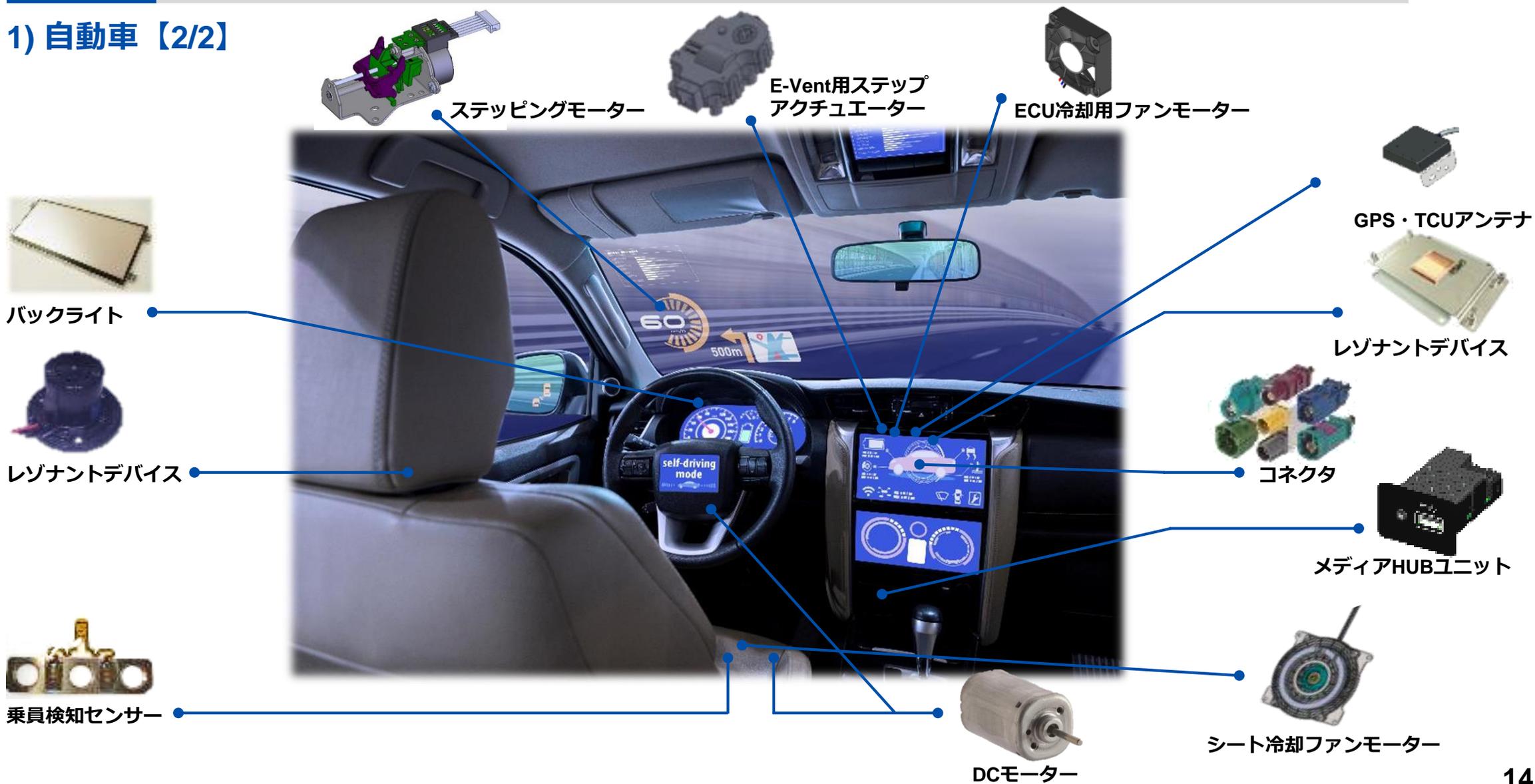
1) 自動車【1/2】



8. ミネベアミツミの製品【2/17】



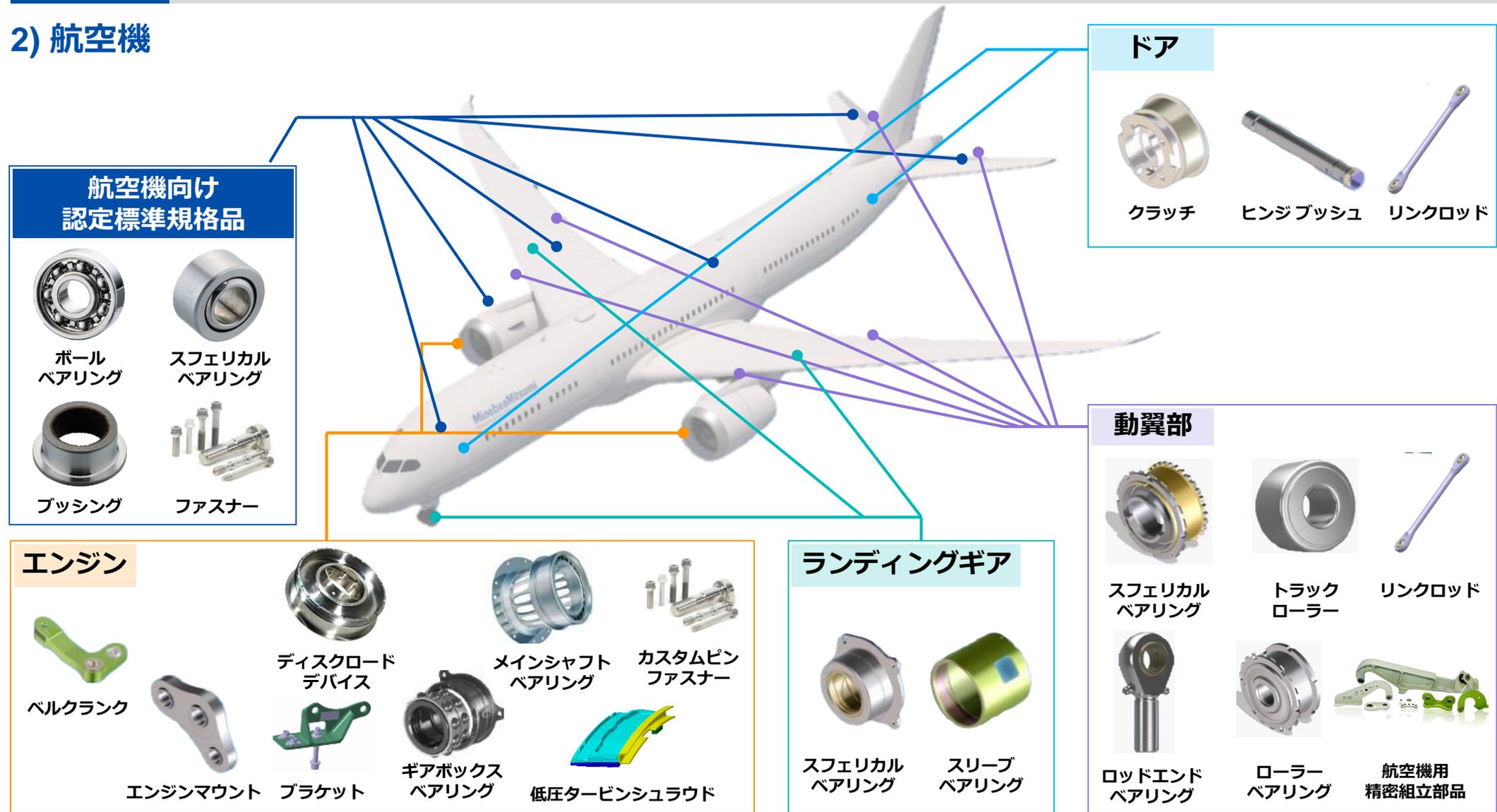
1) 自動車【2/2】





8. ミネベアミツミの製品 【3/17】

2) 航空機



**航空機向け
認定標準規格品**

- ボールベアリング (Ball bearing)
- スフェリカルベアリング (Spherical bearing)
- ブッシング (Bushing)
- ファスナー (Fastener)

エンジン

- ベルクランク (Bell crank)
- エンジンマウント (Engine mount)
- ディスクロードデバイス (Disk load device)
- ブラケット (Bracket)
- メインシャフトベアリング (Main shaft bearing)
- カスタムピンファスナー (Custom pin fastener)
- ギアボックスベアリング (Gearbox bearing)
- 低圧タービンシュラウド (Low pressure turbine shroud)

ランディングギア

- スフェリカルベアリング (Spherical bearing)
- スリーブベアリング (Sleeve bearing)

ドア

- クラッチ (Clutch)
- ヒンジブッシュ (Hinge bush)
- リンクロッド (Link rod)

動翼部

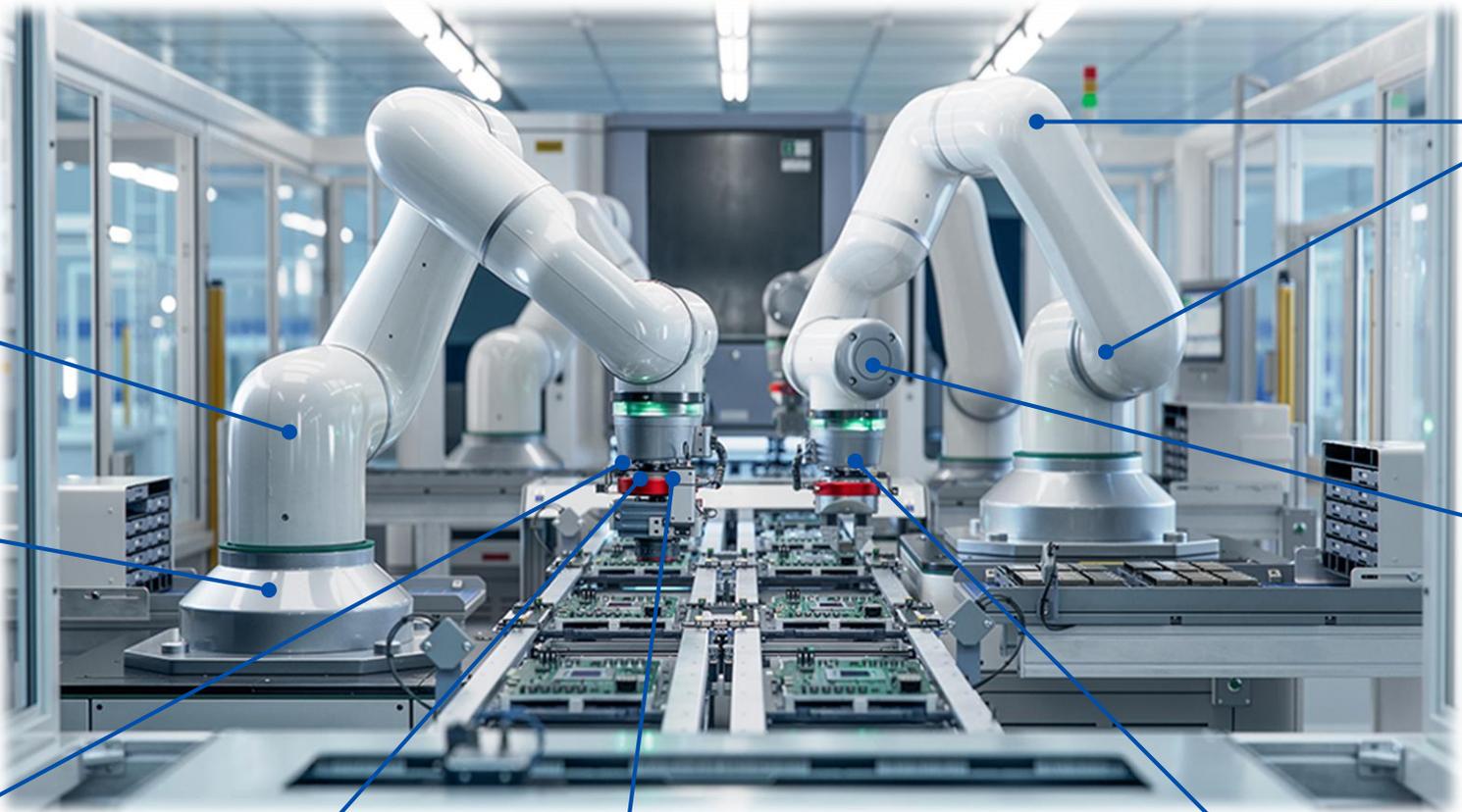
- スフェリカルベアリング (Spherical bearing)
- トラックローラー (Track roller)
- リンクロッド (Link rod)
- ロッドエンドベアリング (Rod end bearing)
- ローラーベアリング (Roller bearing)
- 航空機用精密組立部品 (Aircraft precision assembly parts)



8. ミネベアミツミの製品 【4/17】

3) ロボティクス 【1/2】

協働
ロボット



内部配線用コネクタ



電源IC
(レギュレーター、DC-DC
AC-DC、リセットIC他)



電動グリッパ



ホールIC



高速伝送コネクタ



DCモーター



フレームレス
BLDC モーター



ひずみゲージ式
6軸力覚センサー

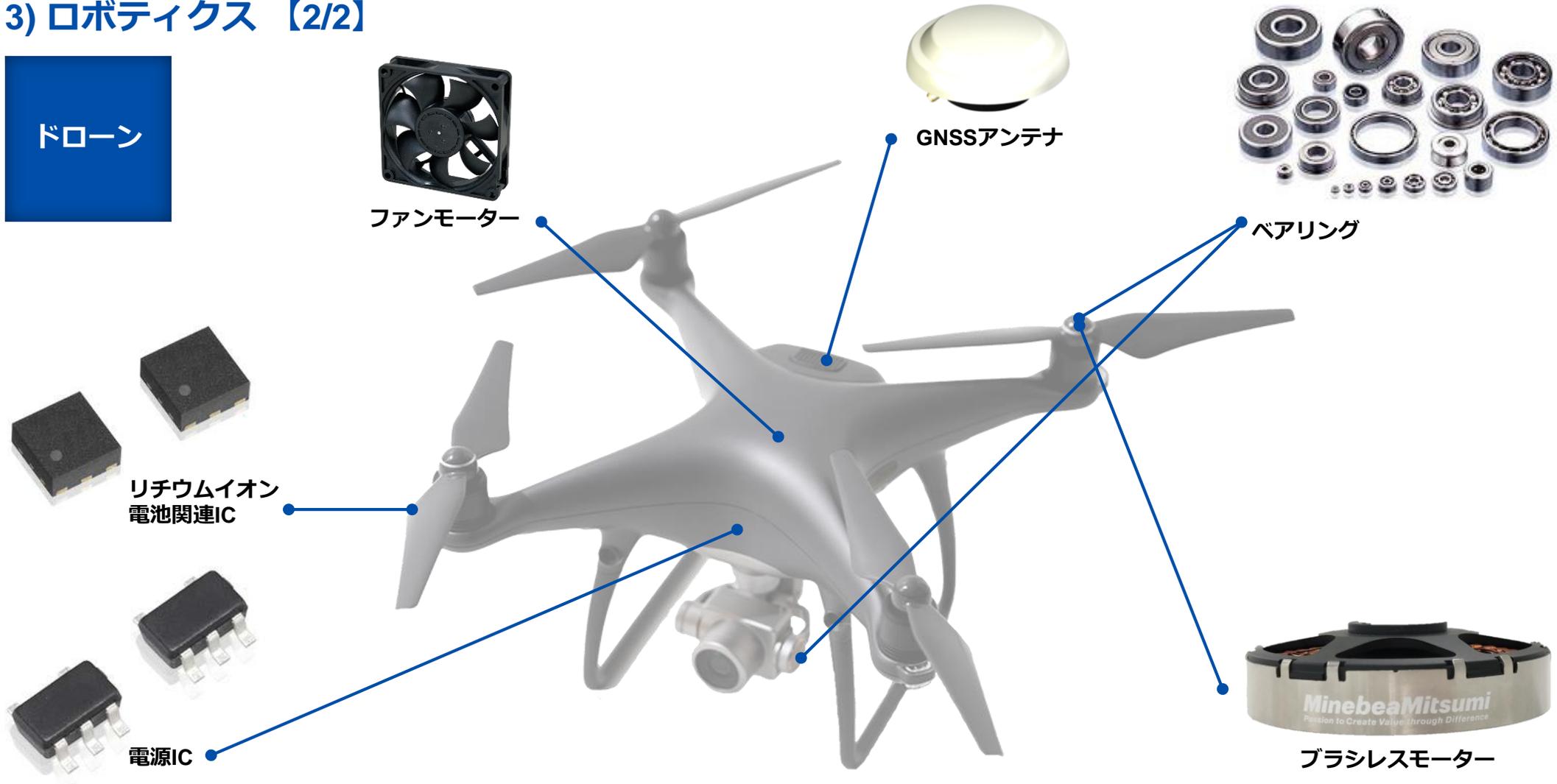


8. ミネベアミツミの製品【5/17】



3) ロボティクス【2/2】

ドローン





8. ミネベアミツミの製品 【6/17】

4) 医療・介護 【1/3】

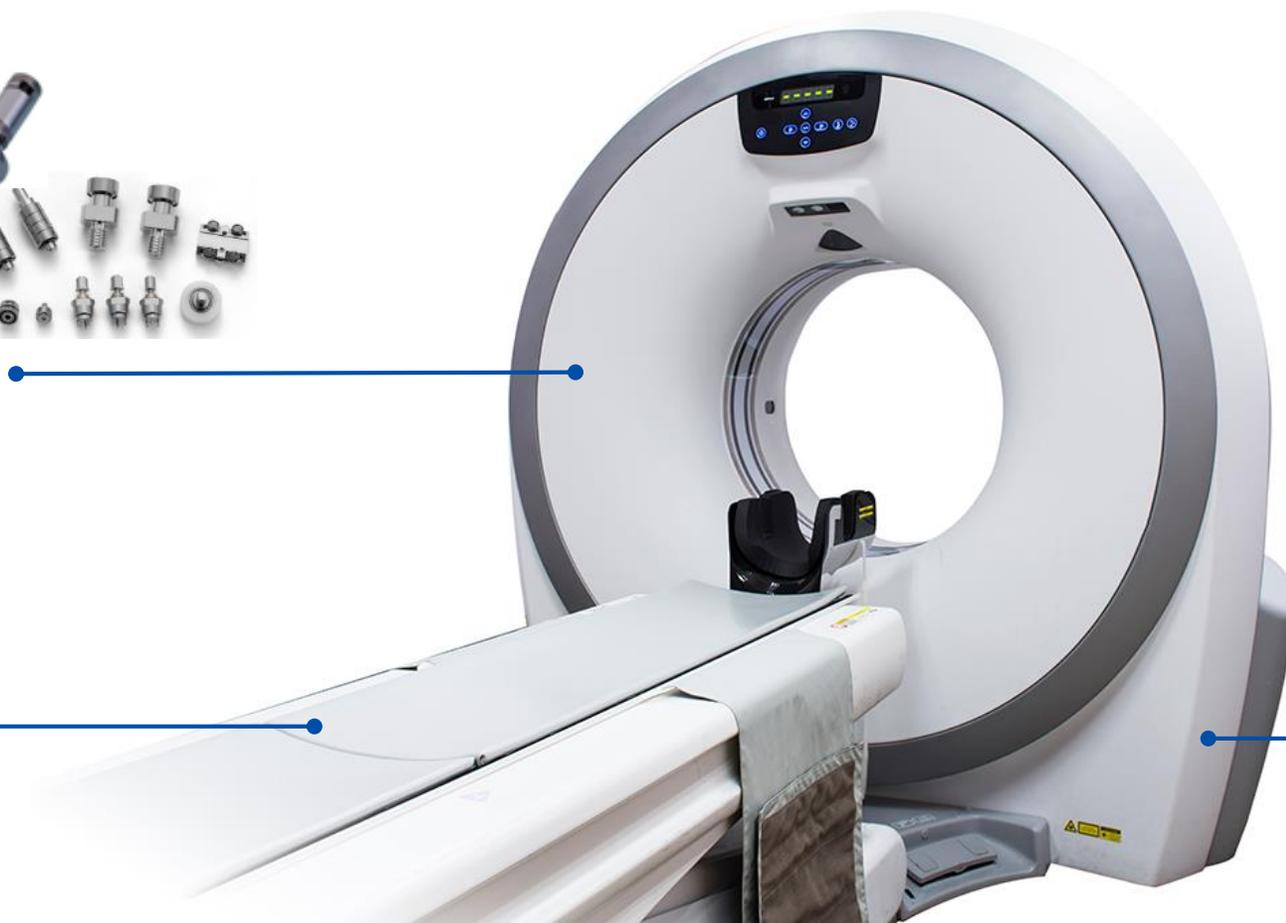
CT装置



ベアリング
ベアリングアッシー品



コネクタ



アナログ半導体



8. ミネベアミツミの製品【7/17】

4) 医療・介護【2/3】

超音波
診断装置



ベアリング



ファンモーター



アナログ半導体



ハンドヘルド型
超音波診断装置



HBモーター



8. ミネベアミツミの製品 【8/17】

4) 医療・介護 【3/3】

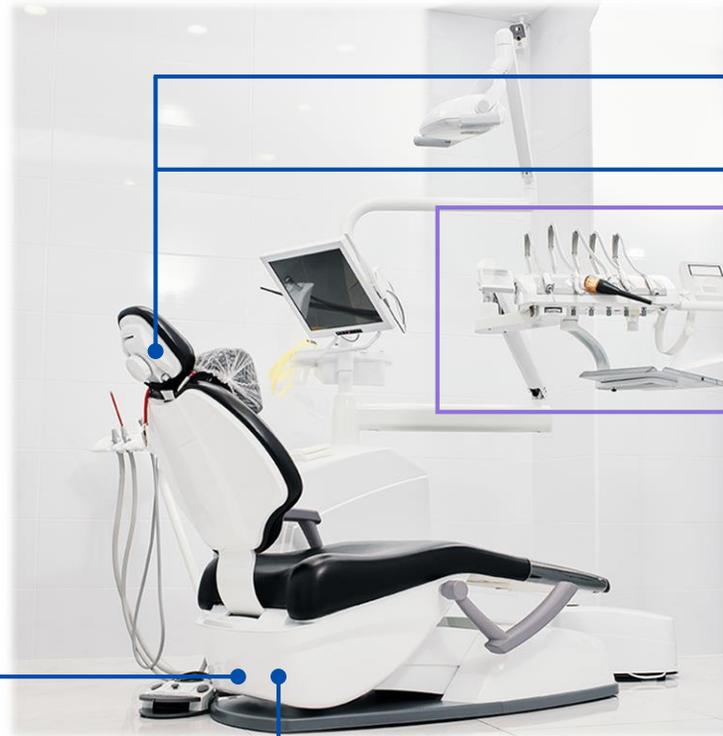
歯科系
医療機器



ベアリング・
ベアリングアッシー品



ファンモーター



HBモーター



パワーブラシレスモーター



ベアリング



8. ミネベアミツミの製品【9/17】



5) 産業機器【1/2】

ATM



ベアリング



カード用コネクタ



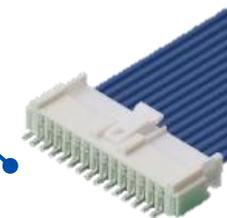
I/Oコネクタ



小型高速伝送コネクタ



小型中継コネクタ



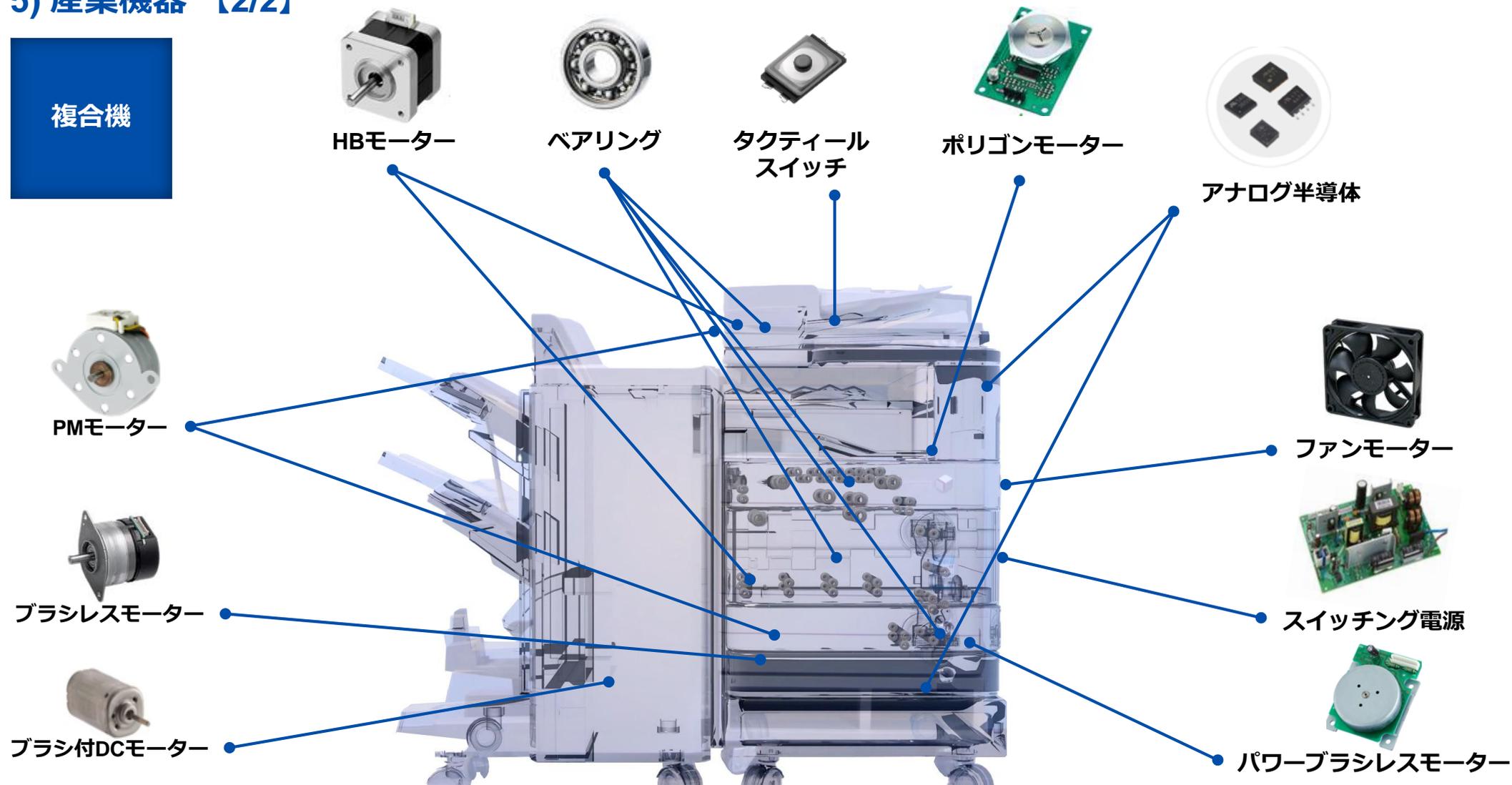
基板用コネクタ



8. ミネベアミツミの製品【10/17】

5) 産業機器【2/2】

複合機

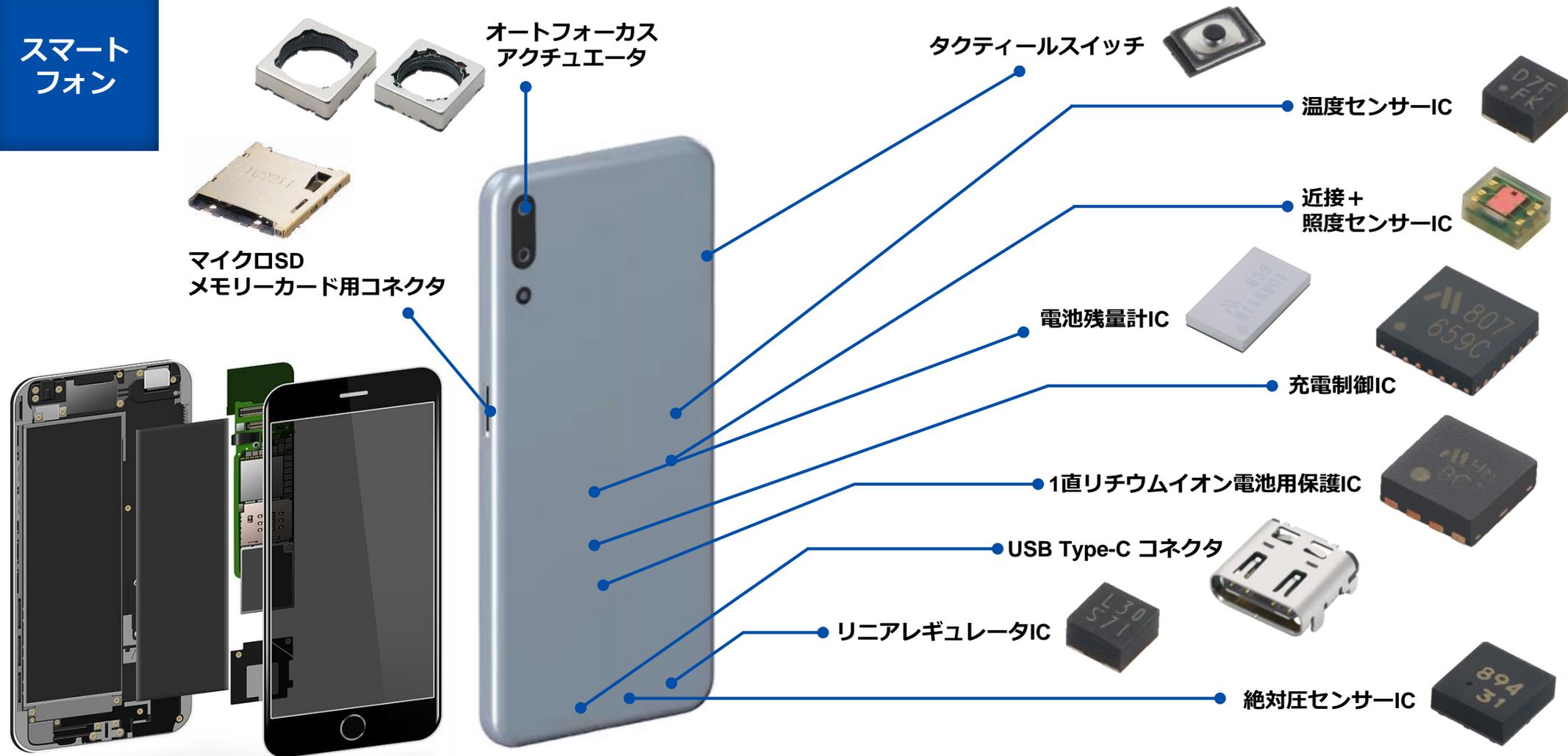




8. ミネベアミツミの製品 【11/17】

6) 情報通信 【1/2】

スマート
フォン





8. ミネベアミツミの製品【12/17】

6) 情報通信【2/2】

データ
センター



サーバーラック



電源IC



コネクタ



温度センサー



ファンモーター



ベアリング

HDDスピンドルモーター



ポンプモーター



ステッピングモーター



EEPROM



ピボット
アッセンブリー





8. ミネベアミツミの製品 【13/17】

7) インフラ

スマートシティ
ソリューション





8. ミネベアミツミの製品 【14/17】

8) 住宅機器 【1/4】

トイレ

ブラシレスモーター



アクチュエーター



電源



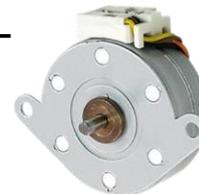
バッテリーレススイッチ



電源IC



PMモーター

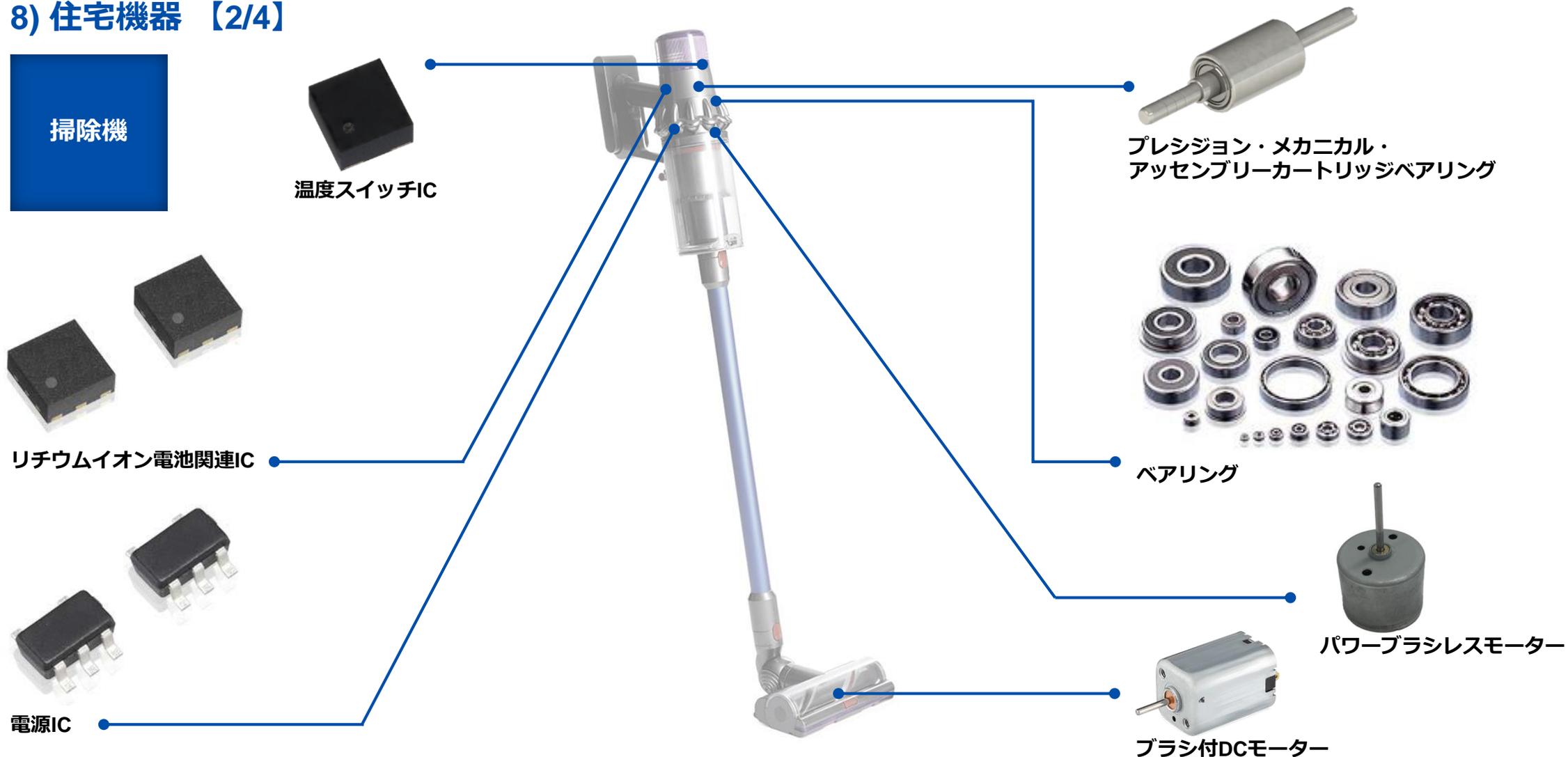




8. ミネベアミツミの製品 【15/17】

8) 住宅機器 【2/4】

掃除機

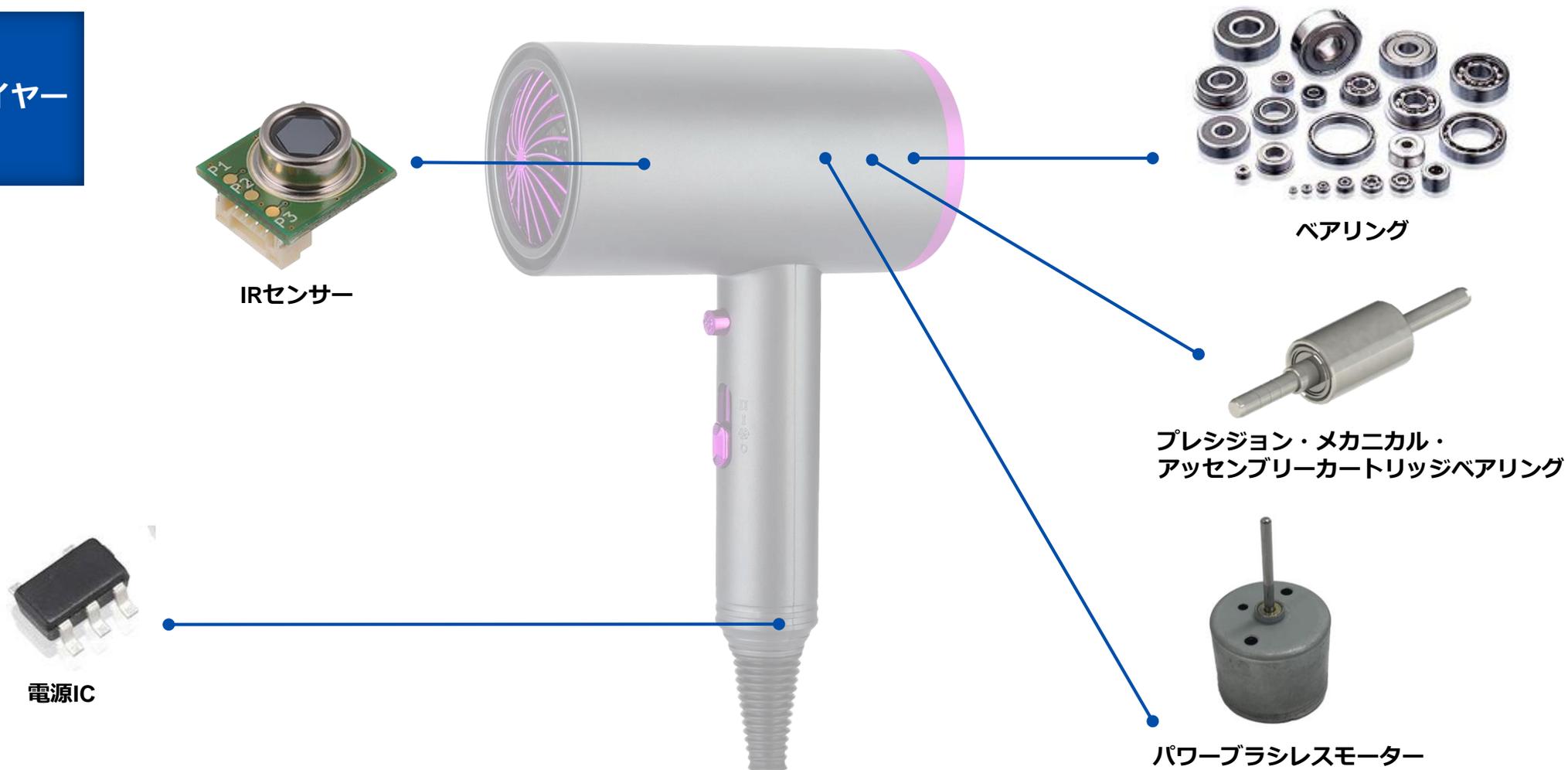




8. ミネベアミツミの製品 【16/17】

8) 住宅機器 【3/4】

ドライヤー





8. ミネベアミツミの製品 【17/17】

8) 住宅機器 【4/4】

スマート
ロック

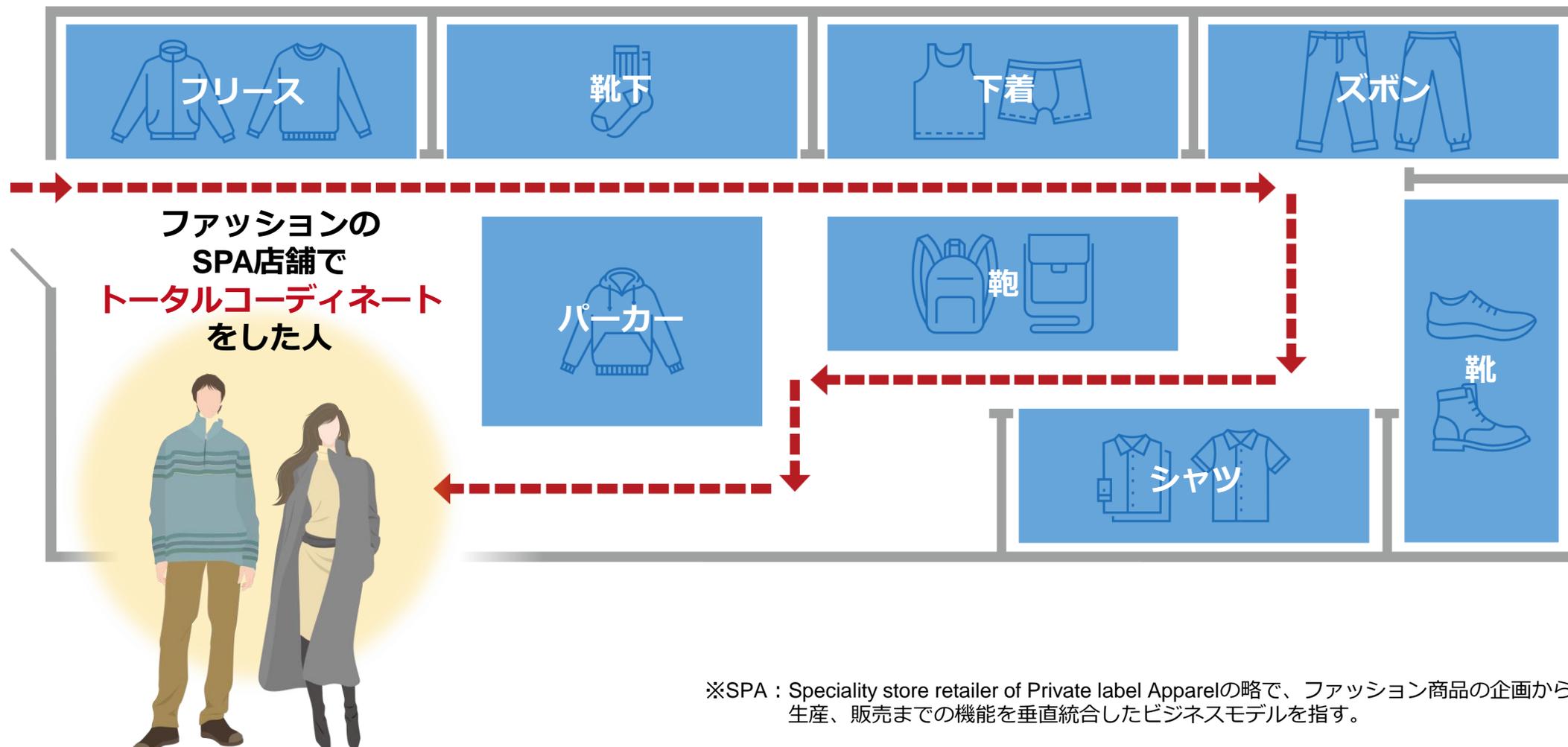


SADIOT
LOCK



9. 豊富な製品ラインナップ【1/2】

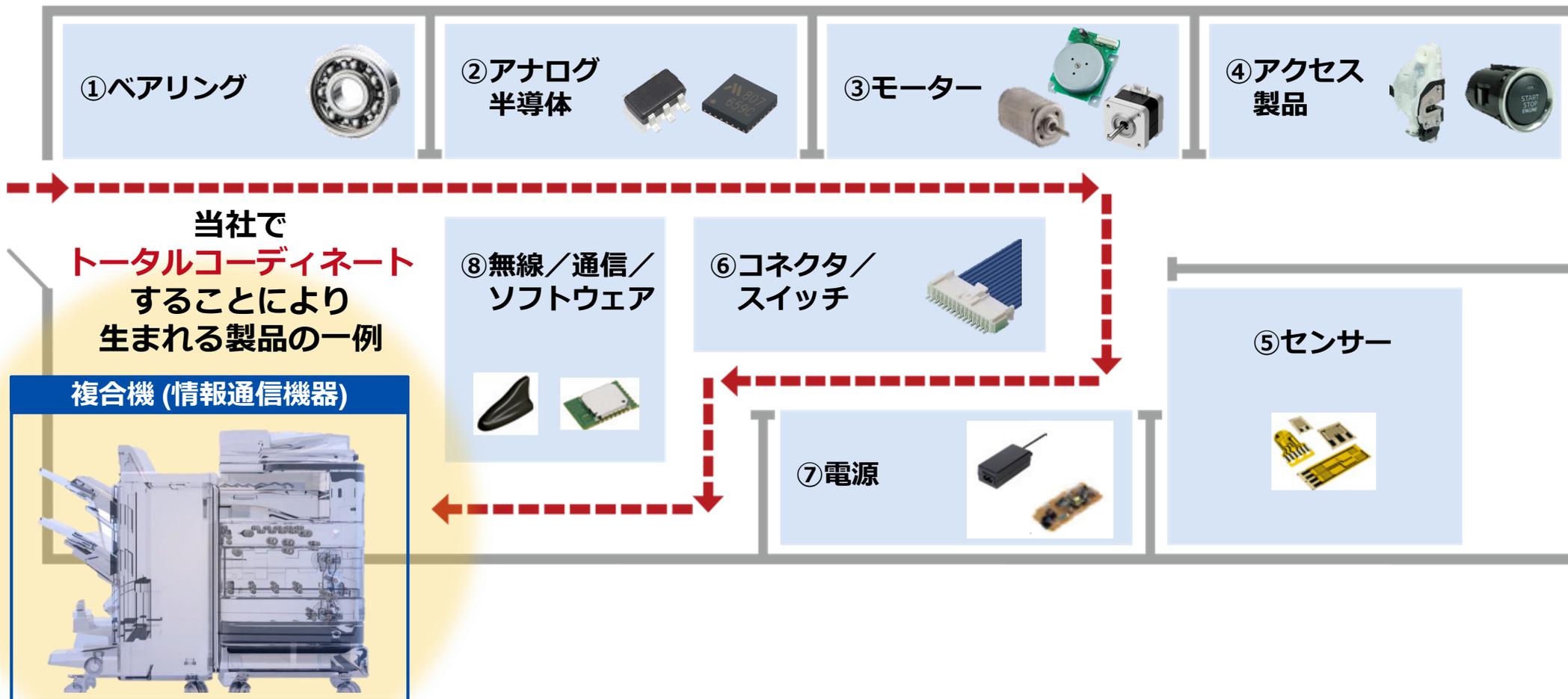
ファッションのSPA※(製造小売業)店舗では、
身に着ける物のトータルコーディネートが可能



※SPA : Speciality store retailer of Private label Apparelの略で、ファッション商品の企画から生産、販売までの機能を垂直統合したビジネスモデルを指す。

9. 豊富な製品ラインナップ【2/2】

当社では**部品のトータルコーディネートが可能**



1章

ミネベアミツミの紹介

2章

私たちの成長戦略

3章

株主の皆さまへの還元

補足

15年間の軌跡

10. 成長戦略の全体像

自然的成長

- 世界のGDPの成長に伴い、市場の1人あたりの可処分所得が上がる
- 高級機能製品が売れる = 高級部品の必然性

M&A

- コア事業の8本槍製品を中心に、シナジーある会社の統合

社会的課題解決製品の 開発と部品供給

- 8本槍と密接・不可分な関係



「相合※」 による 高付加価値製品の開発

- コア技術（超精密加工技術、大量生産技術など）とコア事業「8本槍」の「相合」によりシナジーを創出
- 当社にしかできない高付加価値製品の開発を加速

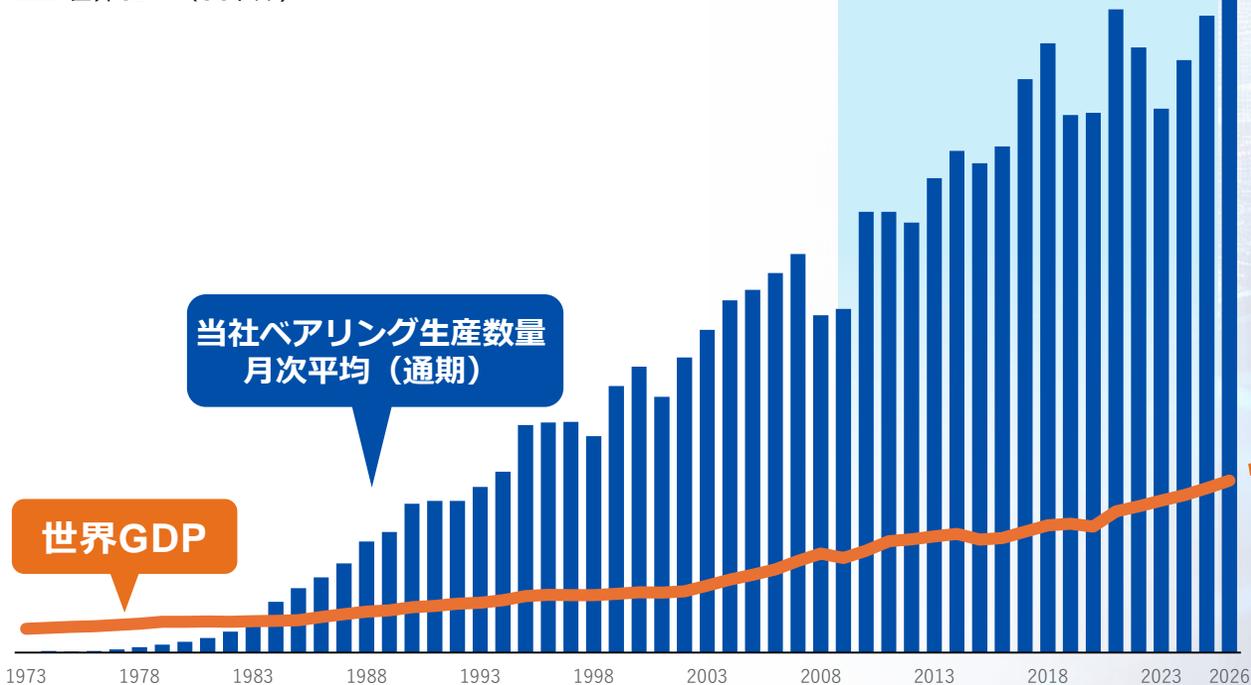
※相合：総合ではなく、相い合わせることを意味する造語。当社グループのあらゆるリソースを掛け合わせ、相乗効果により新たな価値を創造する。

11. 世界のGDP成長/当社ベアリング生産数量の推移

世界のGDPの成長に伴い、市場の1人当たりの可処分所得が上がる
高級機能製品が売れる = 高級部品の必然性

1973年を1.0として指数化

■ 当社ベアリング生産数量
■ 世界GDP (USドル) *



* 出所 : 1973-1979年 United Nation, 1980年以降 IMF

当社の過去の16年間

当社ベアリング生産数量
世界GDP
年平均成長率
4%

当社ベアリング生産数量

約2,800倍
(1973年 vs 2026年)

年平均成長率

16.1%
(1973-2026年)

世界GDP

約22倍
(1973年 vs 2026年)

年平均成長率

6.0%
(1973-2026年)



12. 成長の軌跡【1/2】

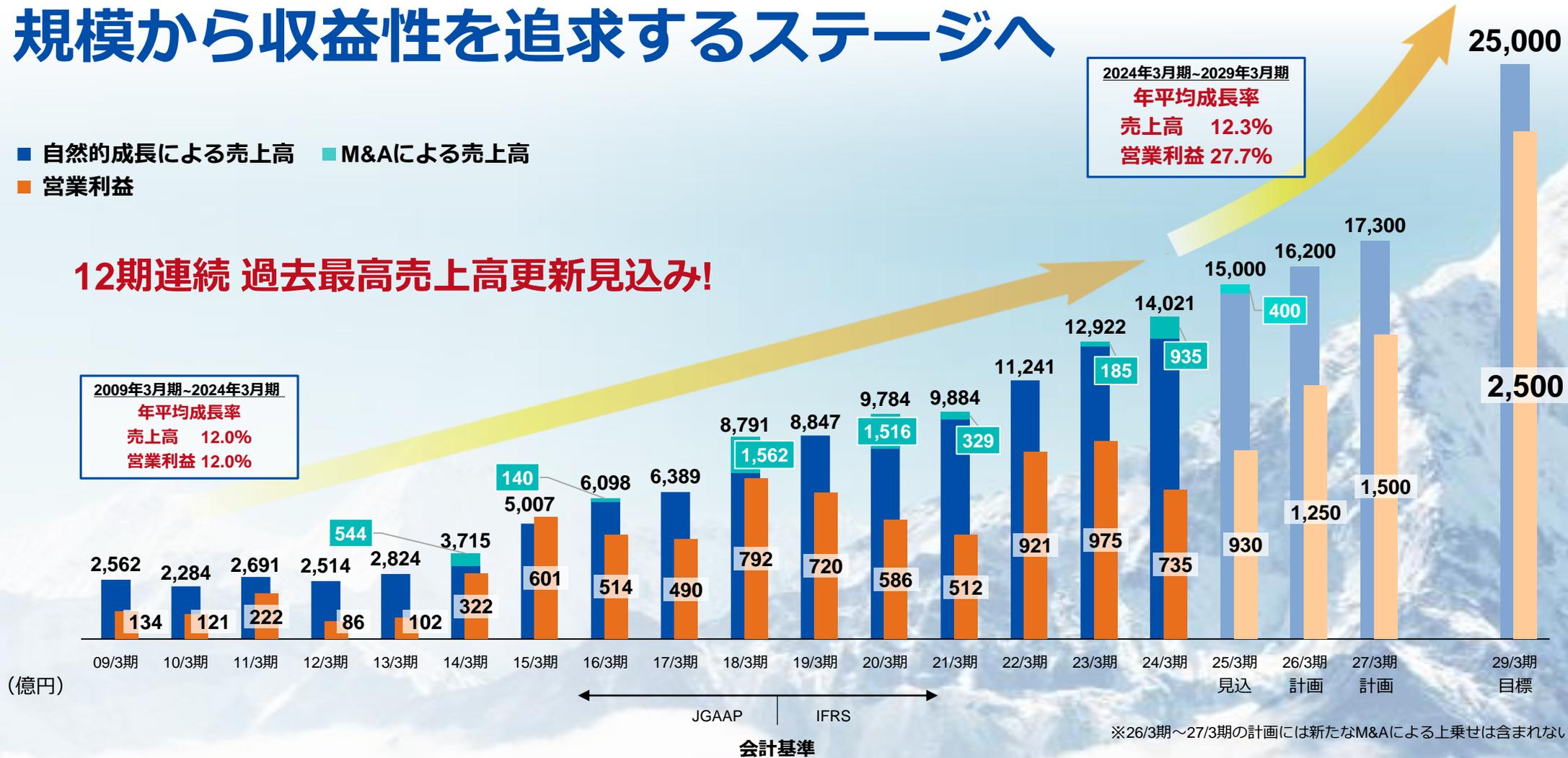
規模から収益性を追求するステージへ

- 自然的成長による売上高
- M&Aによる売上高
- 営業利益

12期連続 過去最高売上高更新見込み!

2024年3月期~2029年3月期
年平均成長率
売上高 12.3%
営業利益 27.7%

2009年3月期~2024年3月期
年平均成長率
売上高 12.0%
営業利益 12.0%



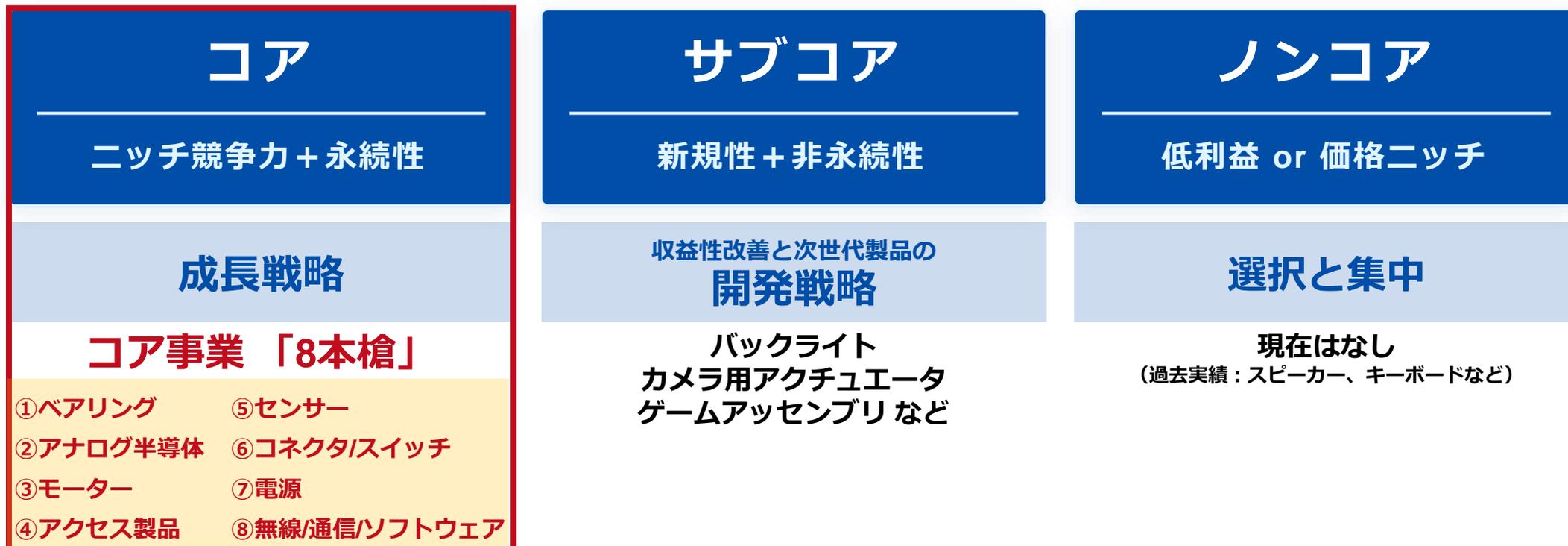
12. 成長の軌跡【2/2】

自然的成長×M&Aで成長



13. 自然的成長の源泉

- 1 超精密 & 超高品質でコア事業を強化
- 2 サブコア事業はキャッシュカウ(=金のなる木)として収益最大化
経済合理性がある限り継続
- 3 サブコア事業で創出した利益はコア事業の強化へ



14. コア事業「8本槍」について【1/5】

8本槍



200億円以上の営業利益が現実として見込める事業を「槍」と定義し、4本の「槍」が確定

1	ベアリング	営業利益 600億円以上	PT セグメント
2	アナログ半導体	営業利益 300億円以上	SE セグメント
3	モーター	営業利益 300億円以上	MLS セグメント
4	アクセス製品	営業利益 200億円以上	AS セグメント
5	センサー	MLS セグメント	SE セグメント
6	コネクタ/スイッチ	SE セグメント	
7	電源	SE セグメント	
8	無線/通信/ソフトウェア	SE セグメント	AS セグメント

「槍」の定義とは？

- 1 大きな市場の中のニッチ市場であること
- 2 その製品は簡単な技術革新ではなくなる
- 3 当社の強みが活かせる製品であること
- 4 「槍」とされる各製品間でシナジー（「相合」）があること

14. コア事業「8本槍」について ①ベアリング【2/5】

創業以来の生産ノウハウをつぎ込み、一番槍として当社の中核をなすPTセグメントで今期営業利益560億円を見込み、来期以降600億円も視野に

ベアリングとは

回転するものの軸を支えるための部品で、摩擦を低減する役割を持つ。様々な種類があるが、ボールベアリングが幅広く使われている。



● 使用される主なアプリケーション

自動車



航空機



家電



事業の強み・実績

超精密機械加工

グローバルで
同品質の大量生産

省エネ
貢献製品

シェア

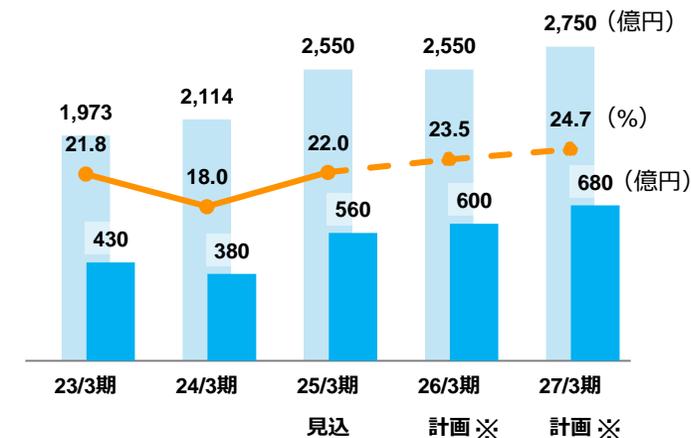
ミニチュア・
小径ボールベアリング

世界シェア **60%**
当社調べ

業績の推移

ベアリングが属するPTセグメント全体

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※2024年5月公表時点

14. コア事業「8本槍」について ②アナログ半導体【3/5】

**収益ドライバーとして、
 29年3月期までに売上高2,000億円、営業利益率30%を目指す**

アナログ半導体とは

導体と絶縁体の中間の性質を持った物質で、電子機器や社会インフラ等に欠かせない製品。アナログ半導体は、アナログ信号とデジタル信号同士の変換機能を担う。



● 使用される主なアプリケーション

自動車

スマートフォン

医療機器



事業の強み・実績

ニッチ戦略

すり合わせ技術

設計～製造を一貫する
 垂直統合モデル

シェア

1直リチウムイオン電池用
 保護IC

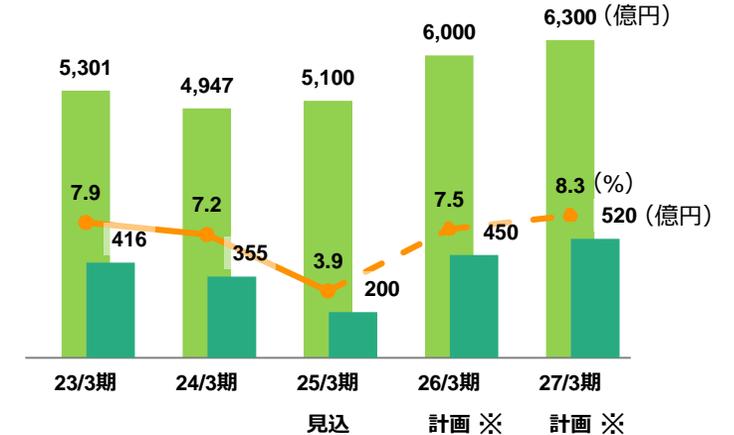
業績の推移

アナログ半導体が属するSEセグメント全体

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

世界シェア **80%**

当社調べ



※2024年5月公表時点

14. コア事業「8本槍」について ③モーター【4/5】

堅調な成長を続け、今期の営業利益は270億円を見込む
27年3月期の営業利益率は10%へ

モーターとは

電気エネルギーを運動エネルギーに変換する装置。
高効率モーターは小型でもパワフルで、身近な家電から産業用ロボットまで、幅広い分野で使われる。



● 使用される主なアプリケーション

自動車



複合機



データセンター



事業の強み・実績

小型精密

豊富な製品群

他事業との
シナジー創出

シェア

車載向け各種
アクチュエーター

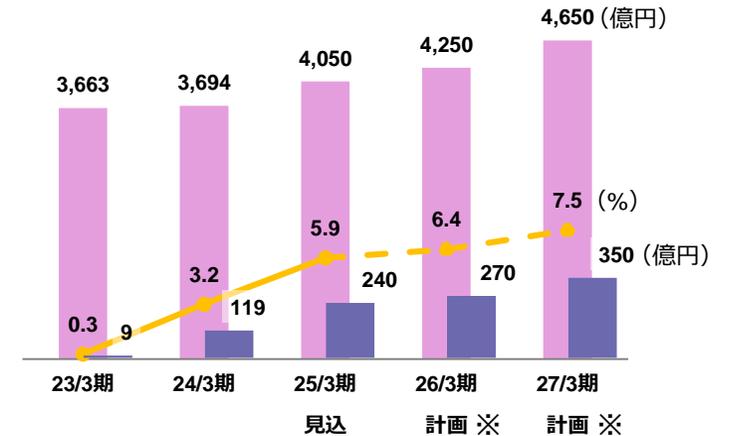
世界シェア **60%**

当社調べ

業績の推移

モーターが属するMLSセグメント全体

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※2024年5月公表時点

14. コア事業「8本槍」について ④ アクセス製品【5/5】

**自動車の高付加価値製品の開発を通じて事業規模拡大へ
相合・高付加価値品の市場投入で営業利益率10%を目指す**

アクセス製品とは

さまざまな暮らしの中での「アクセス=接近・接触・出入り」する場面に認証技術を加えたシステムや装置。



● 使用される主なアプリケーション

自動車



二輪車（バイク）



事業の強み・実績

メカニカル機構と
電子技術の融合

他事業との
シナジー創出

グローバルな顧客基盤

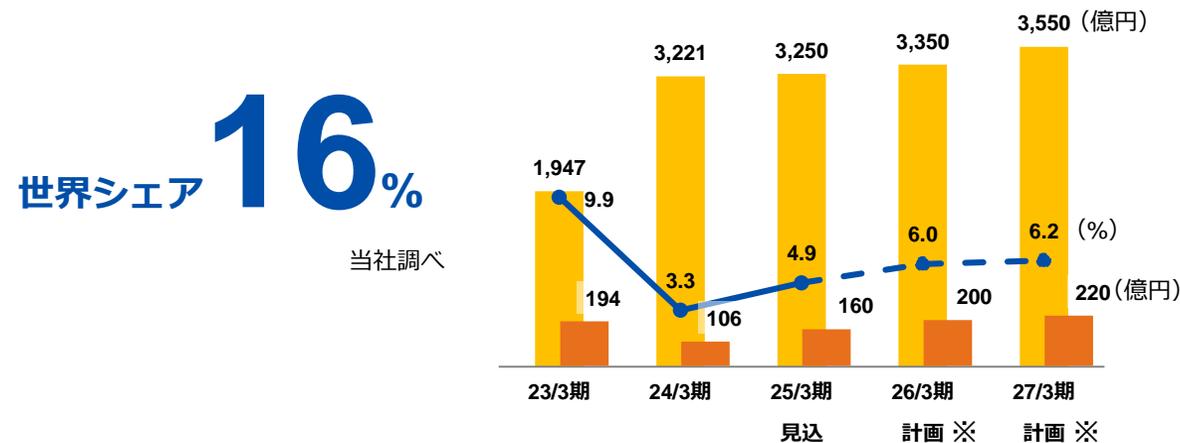
シェア

自動車用ドアハンドル

業績の推移

アクセス製品が属するASセグメント全体

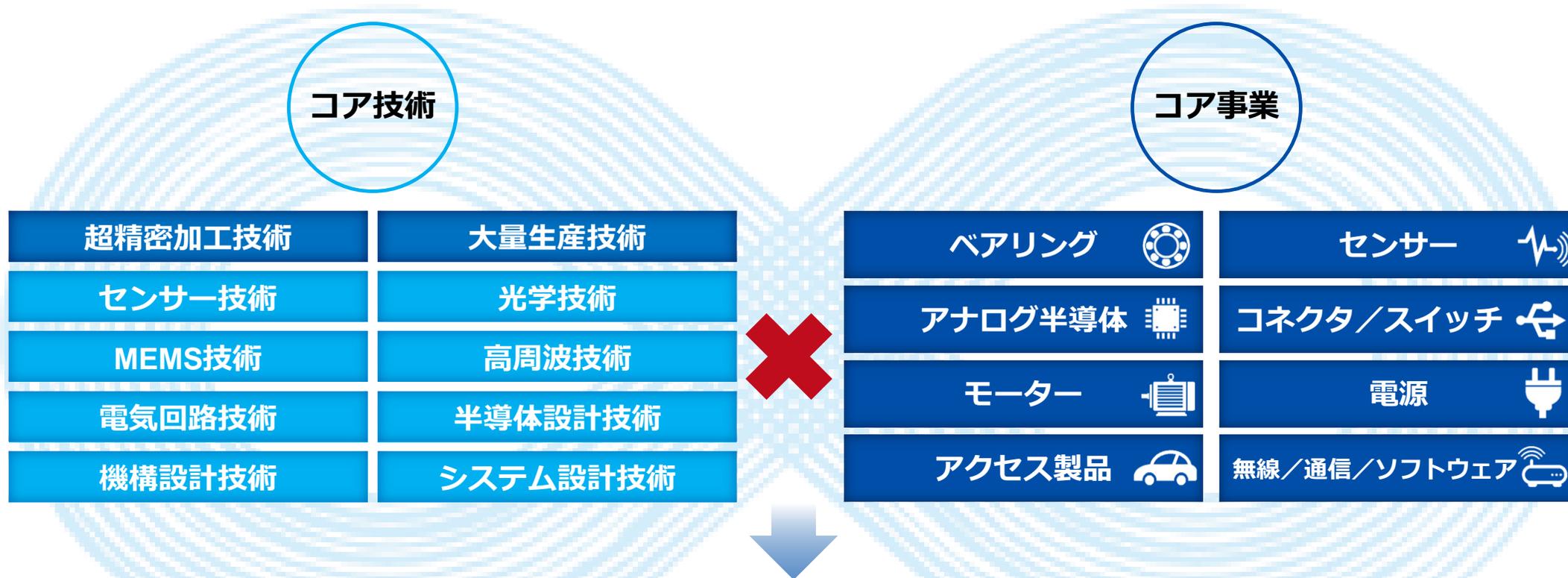
■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※2024年5月公表時点

15. 相合について【1/3】

世界に類を見ない「相合※」部品メーカーとして
経営の持続可能性を追求



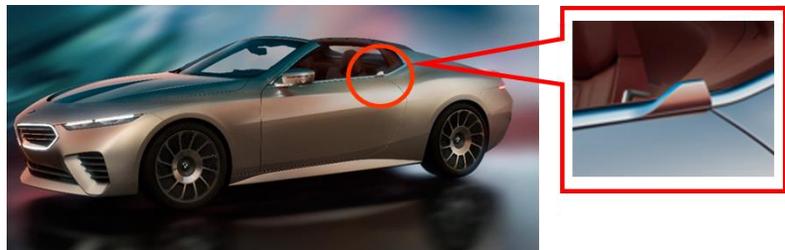
ミネベアミツミにしかできない、新たな価値の創造

※相合：総合ではなく、相い合わせることを意味する造語。当社グループのあらゆるリソースを掛け合わせ、相乗効果により新たな価値を創造する。

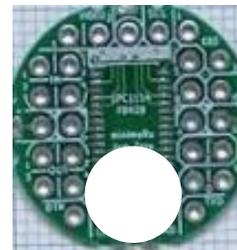
15. 相合について【2/3】

当社が保有する多様な製品・技術を相い合わせる事で新たな価値・製品を創出

自社製造
ウイング
ハンドル



自社製造
モーター
ドライバー
IC

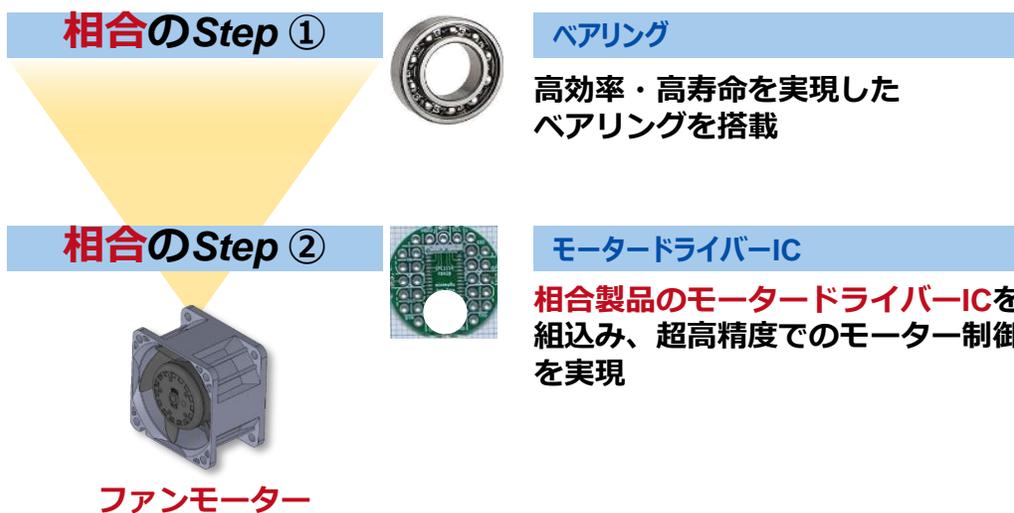


コア技術の相合により、
モーター関連のワンストップ
ソリューションを提供

相合による高付加価値製品開発の成果が結実
BMWが採用決定



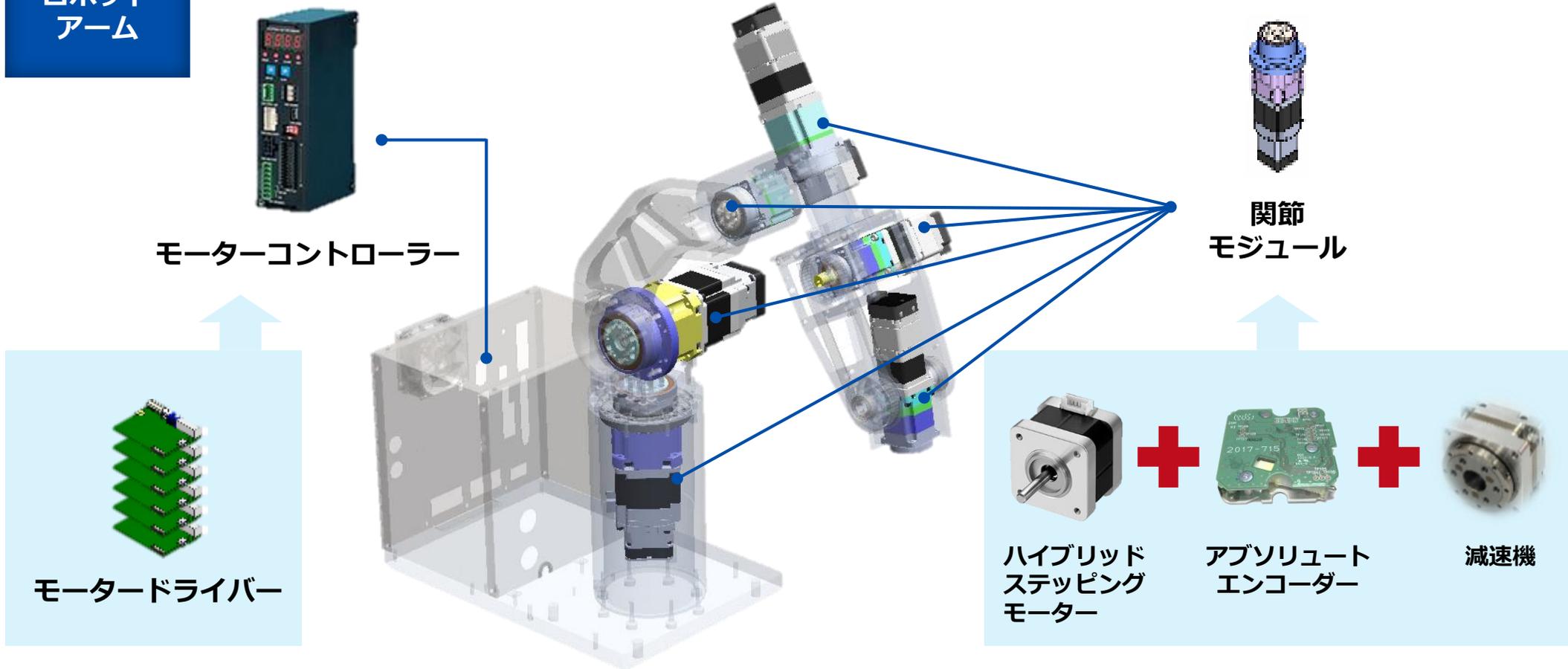
- ドアロック、モーター、センサーの相合により、これまでないタッチセンサー操作による電動ロック／アンロックが可能に
- デザイン性を高め、シンプルなドアシステムを実現することで、自動車設計の自由度を高める



15. 相合について【3/3】

自社製造した内製部品でロボットアームを製造
社内工場の省人化に貢献

自社製造
ロボット
アーム



16. 社会的課題解決製品

コア事業「8本槍」の技術を深化・相合し、持続可能社会の実現に貢献



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025



環境対策

会場整備サプライヤーとして協賛

スマートシティソリューション

場所や作業に応じた
遠隔管理・調光制御*

光を上空に漏らさない
道路灯設計

* 実施の大阪・関西万博での運用とは異なる場合があります。

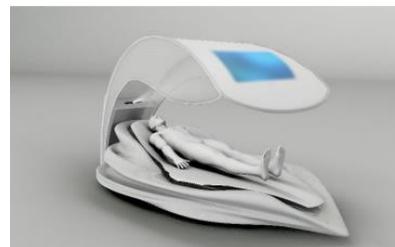


健康社会実現

パソナグループ「PASONA NATUREVERSE」の
オフィシャルパートナーとして未来の眠りを提供

ベッドセンサーシステム®

バイタル情報の
モニタリングに加え、
測定したからだの状態
や変化にあわせて
利用者に最適な眠りを
実現する未来の
コンセプトベッド



遠隔地医療

朝日インテック・パソナグループ
共同展示PASONAパビリオン
「からだゾーン『未来の医療』」に採用

レゾナントデバイス

近未来の遠隔治療・
手術に貢献する
触覚フィードバック
デバイス

先端技術を駆使した
近未来のカテーテル手術
をゲーム形式でシミュ
レーション操作体験



17. 未来の世界を支える製品【1/6】

超精密な部品で豊かな生活を支え、
社会的課題の解決とともに、
未来の発展に貢献



手術用ロボット



空飛ぶクルマ(eVTOL)



ヒューマノイドロボット

17. 未来の世界を支える製品【2/6】

手術用
ロボット



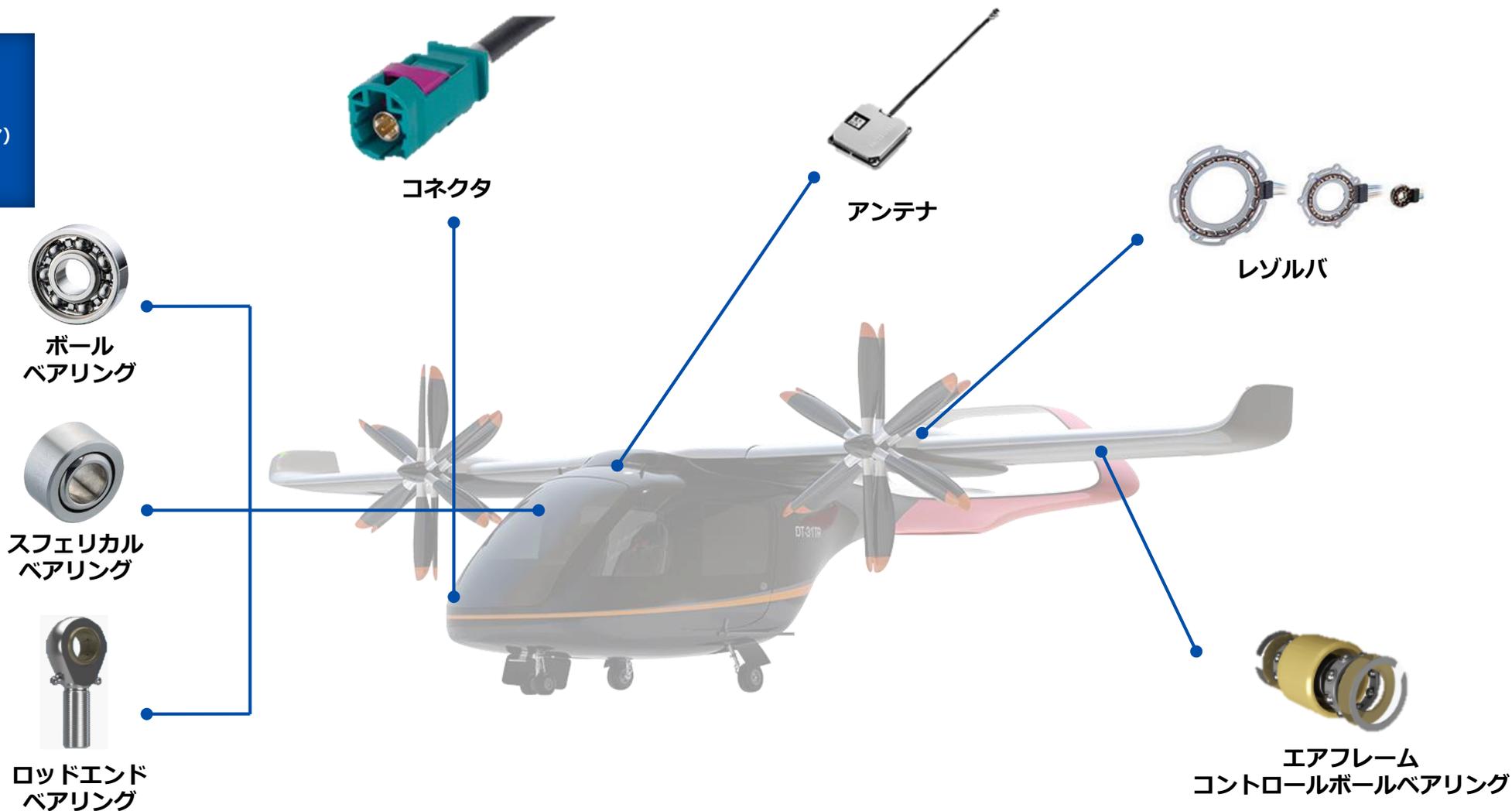
ベアリング



プレジジョン・
メカニカル・コンポーネント

17. 未来の世界を支える製品【3/6】

eVTOL
(空飛ぶクルマ)



17. 未来の世界を支える製品【4/6】

ヒューマノイド
ロボット

カメラ・ビジョンセンサー



カメラ接続
コネクタ

光学
アクチュエータ

回転アクチュエーター



トルクセンサー

ベアリング

フレームレス
モーター

リニアアクチュエーター



ボールネジ

ベアリング

フレームレス
モーター

1軸力覚
センサー

バッテリー

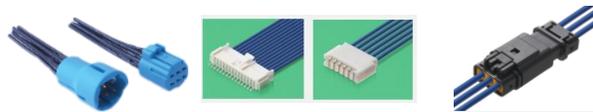


バッテリー
プロテクション
モジュール

電池保護IC

ファンモーター

コネクタ

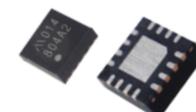


中継コネクタ

内部配線用
コネクタ

防水コネクタ

アナログ半導体



IC (ADC、AFE)
(センサー信号処理)

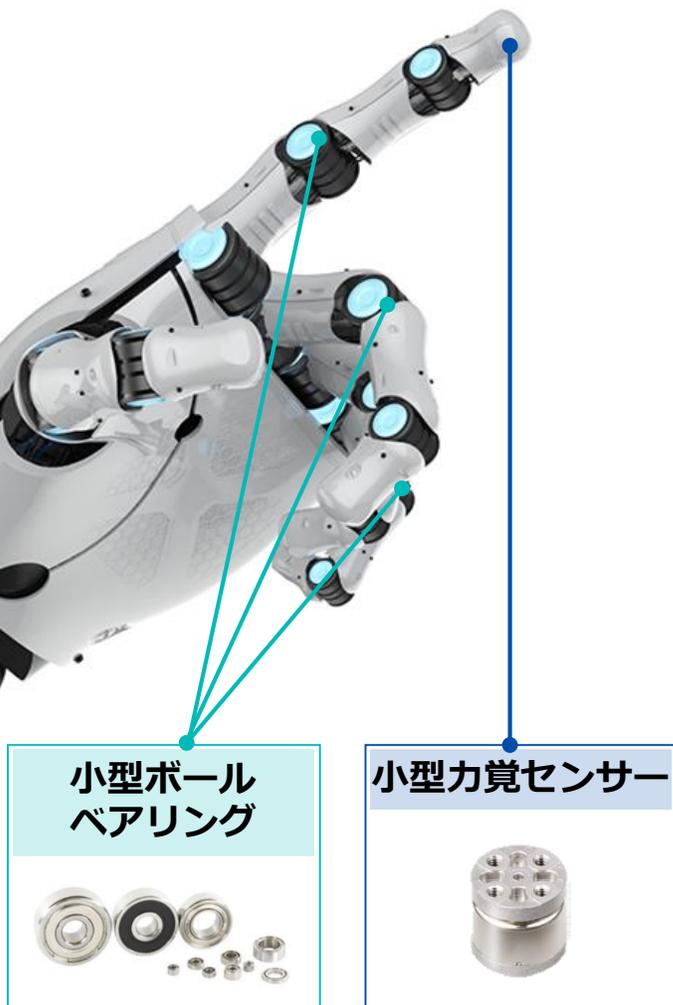
アルミダイキャスト 精密部品



精密機械加工部品

17. 未来の世界を支える製品【5/6】

ヒューマノイド
ロボット



間接駆動&位置決め用モーター



小型DCモーター 小型ステッピング
モーター

把持用モーター



小型DCモーター 小型ステッピング
モーター

小型ボールベアリング



小型ボール
ベアリング

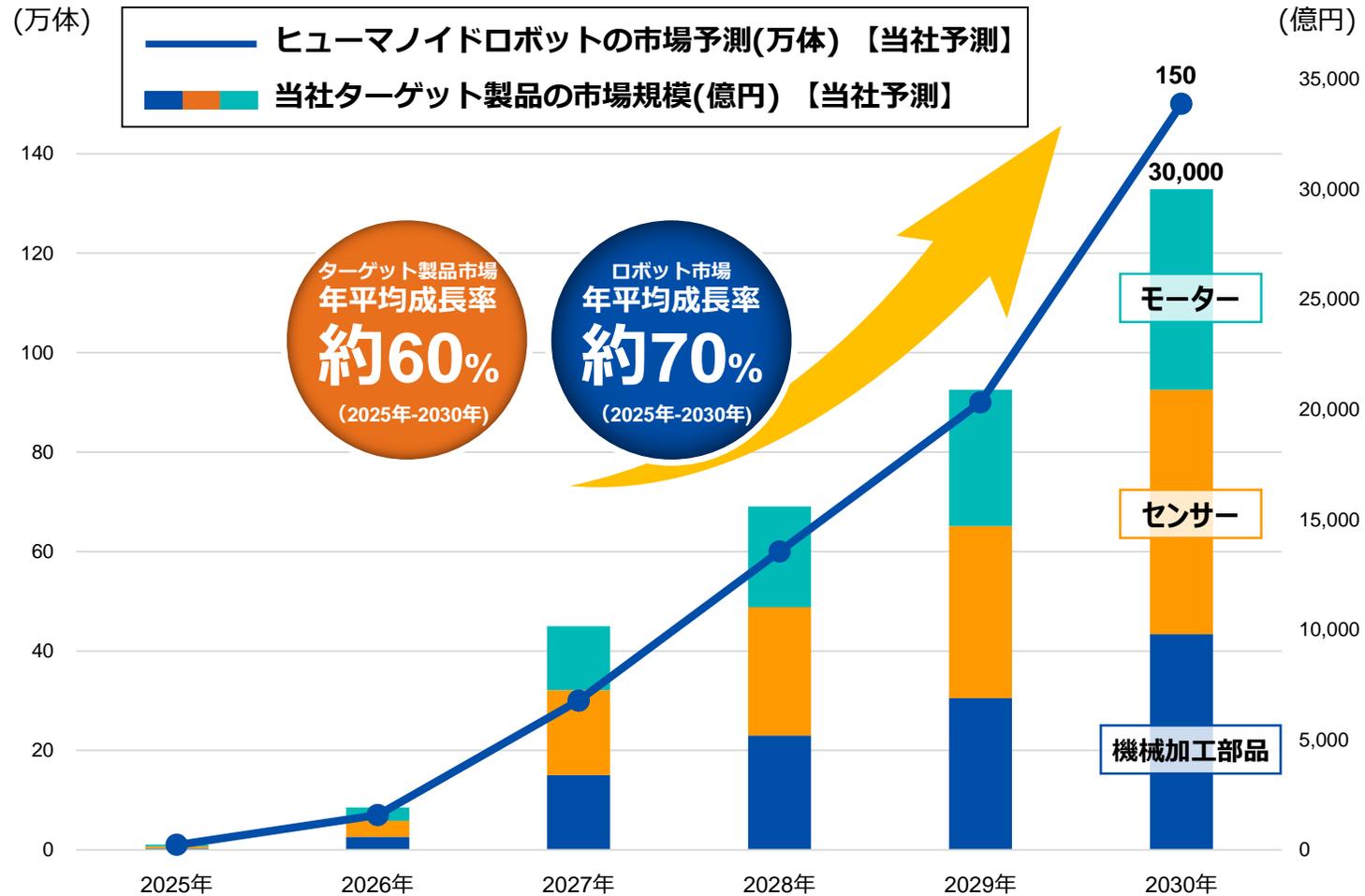


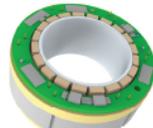
小型力覚センサー



17. 未来の世界を支える製品【6/6】

ヒューマノイドロボット市場拡大の好機を確実に捉える



項目	ターゲット商材
モーター	 フレームレスモーター  小型モーター
センサー	 トルクセンサーフルモジュール  1軸力覚センサー  六軸力覚センサー
機械加工部品	 ボールねじ  遊星ローラーねじ  ベアリング

1章

ミネベアミツミの紹介

2章

私たちの成長戦略

3章

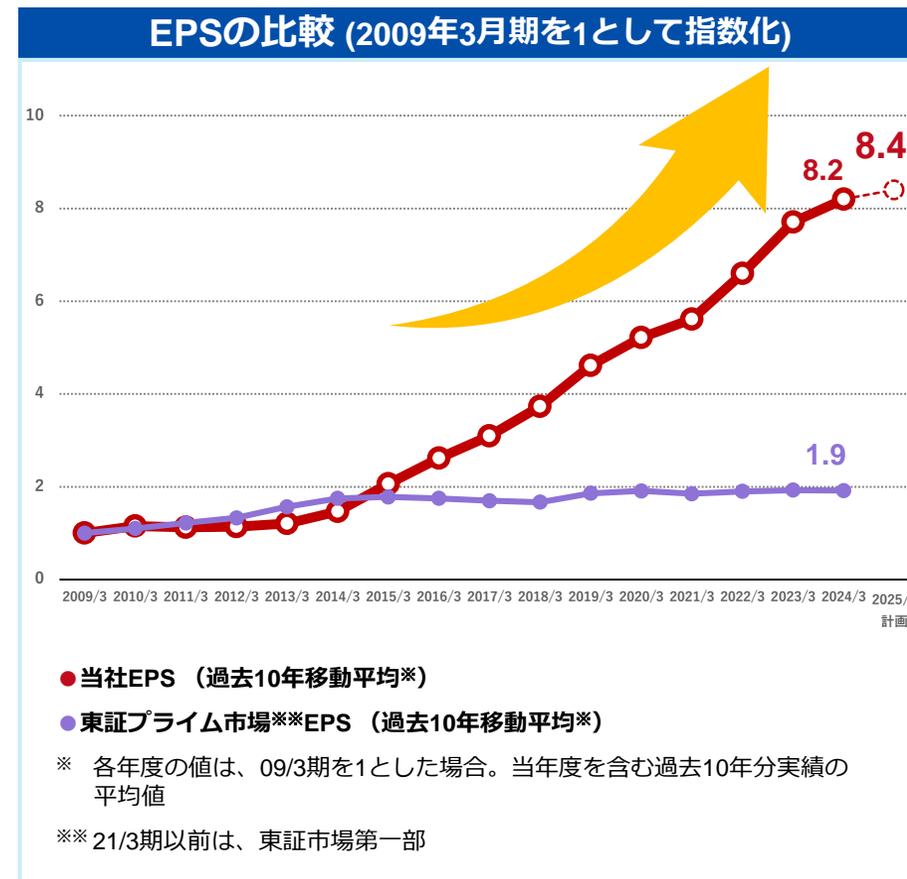
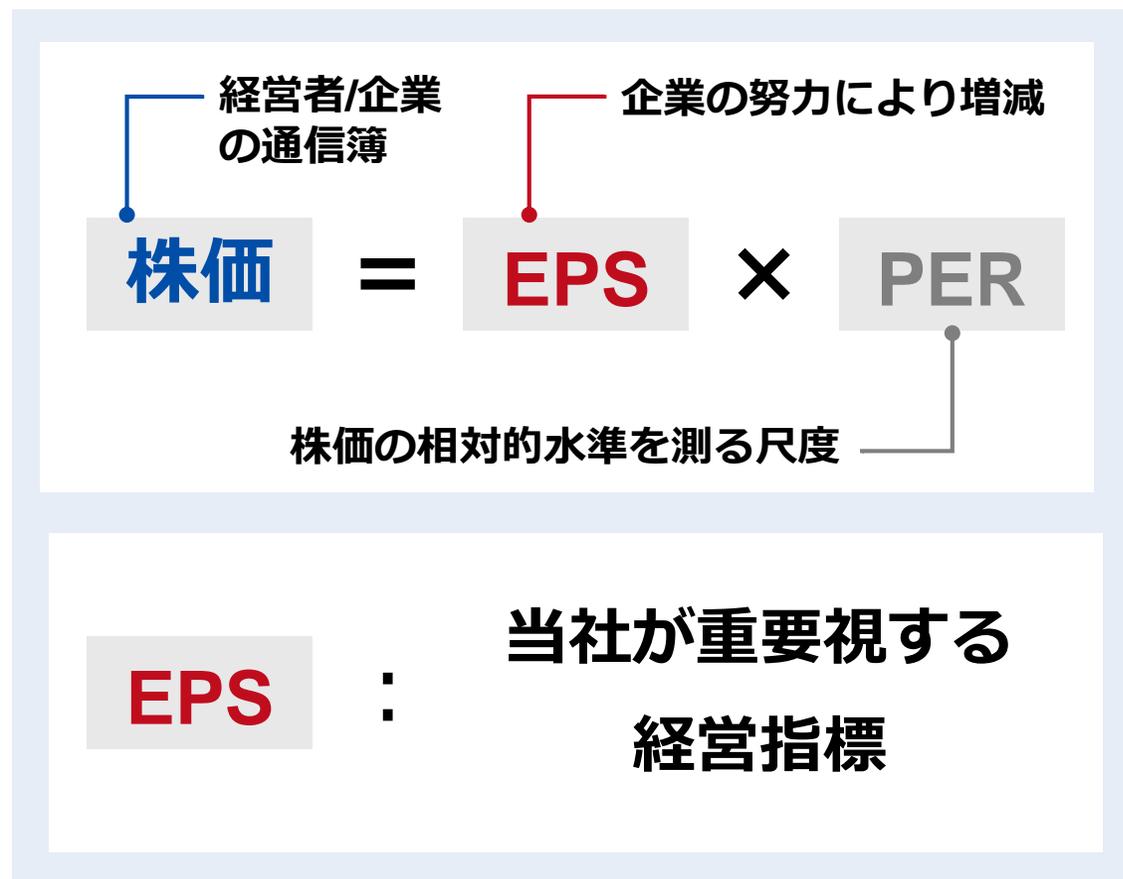
株主の皆さまへの還元

補足

15年間の軌跡

18. 1株当たり純利益(EPS※)の考え方および成長

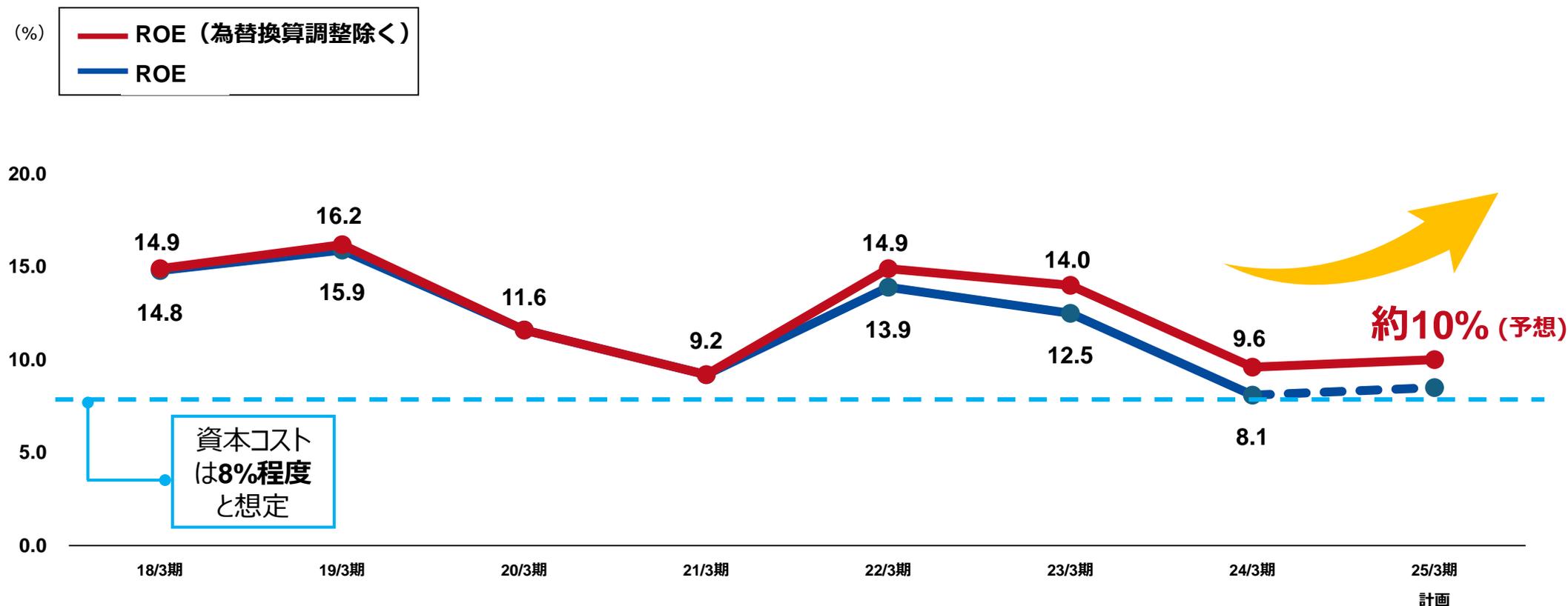
EPSの成長を通じて、株主の皆さまと共に価値を創造
2029年3月期に向けて年平均成長率15%以上を目指す



※EPS : Earnings Per Shareの略で、1株当たりの当期純利益を指す。当期純利益を期中平均発行済株式数で除した数値。

19. 自己資本利益率(ROE※)の成長

実質ベース(為替換算調整除く)で、株主資本コストを大きく上回る水準で推移
長期目標として15%以上を目指す



2019年3月期よりIFRSを適用しており、IFRSでの数値がある2018年3月期以降を記載

※ROE : Return On Equityの略で、株主が拠出した自己資本を用いて企業がどれだけの利益をあげたかを測る指標。

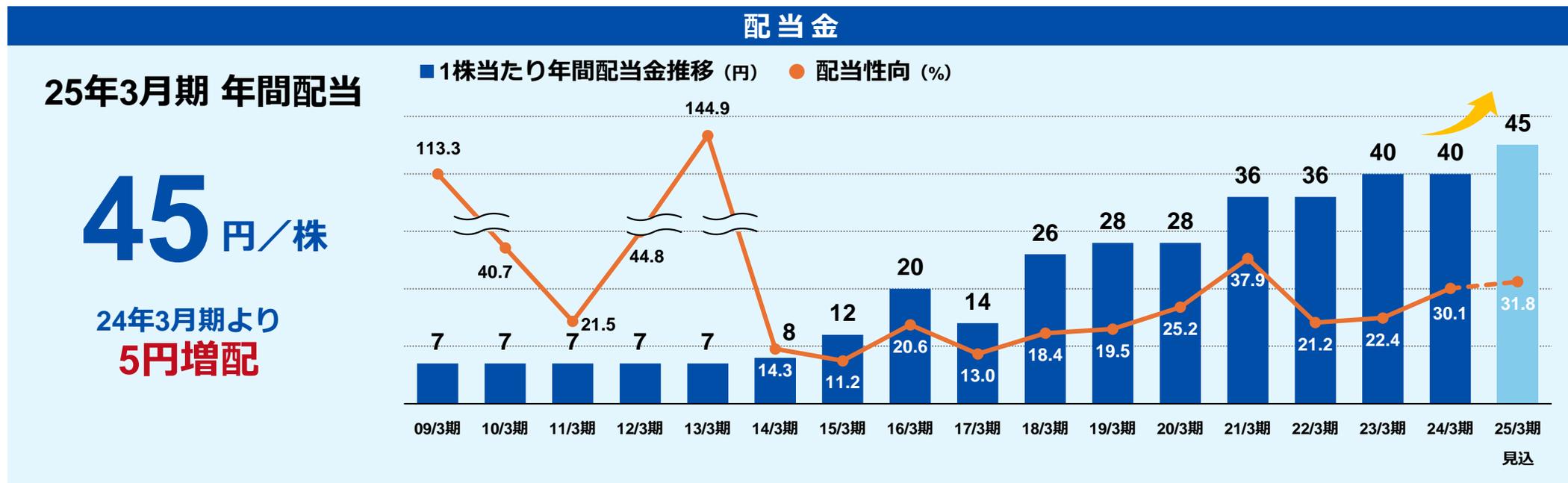
20. 株主還元の方針

安定的な配当成長と機動的な自己株式取得を実施

持続的・安定的な配当：中期的なキャッシュアロケーションポリシーに基づき、安定した配当を実施

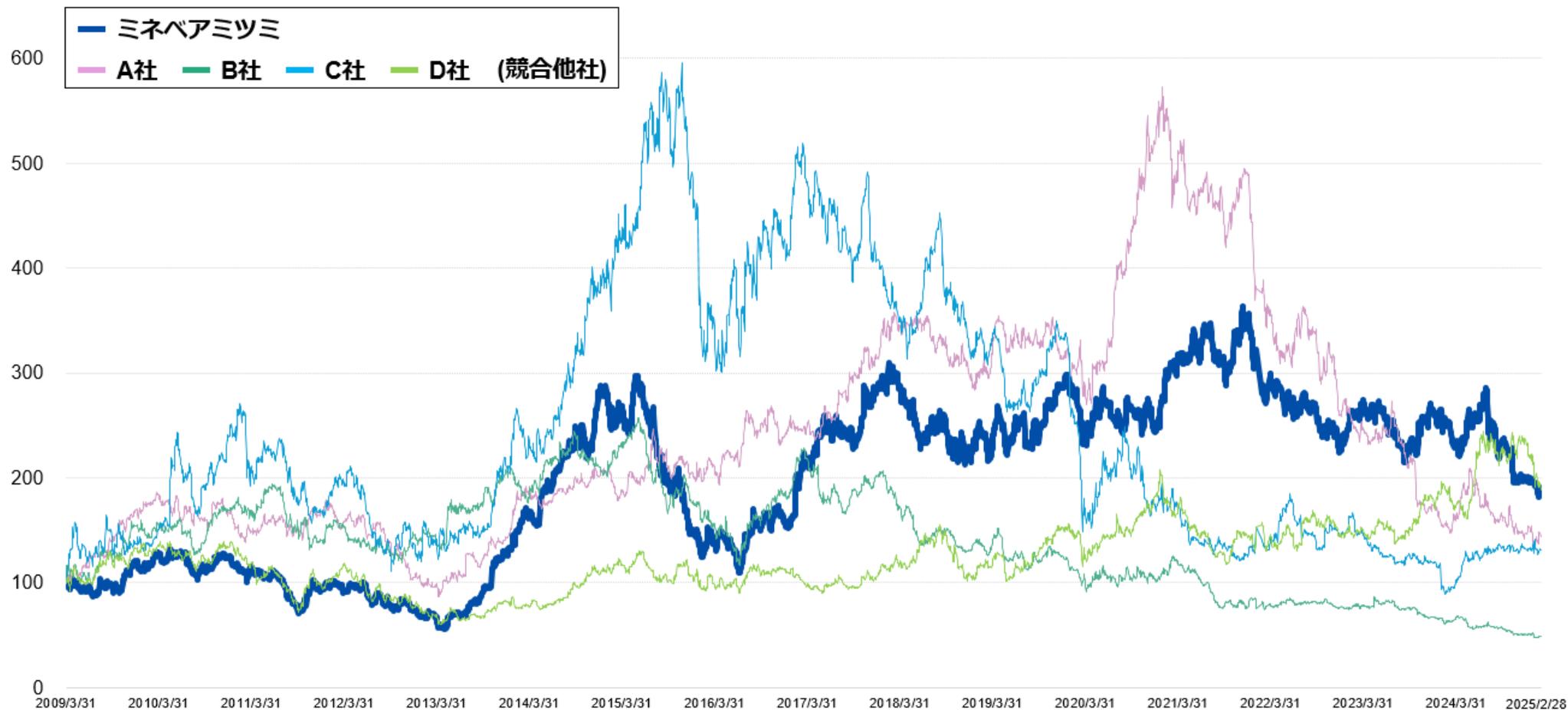
連結配当性向30%：安定した収益基盤と事業成長の見通しを背景に、今後の連結配当性向を30%程度と想定

長期的な信頼関係：投資家の皆様との長期的な信頼関係を築くことを目指します



21. 株価の推移

2009年3月31日を100とした場合の、対TOPIX株価パフォーマンス



2025/2/28終値まで

22. 株主総利回り(TSR)の推移

TOPIXとの株価比較



保有期間ごとのTSR情報

	5年間 2019年3月末を100とした指数	10年間 2014年3月末を100とした指数	15年間 2009年3月末を100とした指数
ミネバアミツミ	188.8	352.9	915.1
TOPIX	196.2	288.6	496.9

TSR(Total Shareholder Return) : キャピタルゲインと配当の和を、株価で割った値。

1章

ミネベアミツミの紹介

2章

私たちの成長戦略

3章

株主の皆さまへの還元

補足

15年間の軌跡

2009/3期~2024/3期

(2024年3月期決算説明会資料より)

経営数値

オーガニックとM&Aの両輪でサステナブルな事業成長の基盤を構築

単位：百万円

	09/3期	24/3期	倍率	過去最高	
売上高	256,163	1,402,127	5.5倍	1,402,127	24/3期 (IFRS)
営業利益	13,406	73,536	5.5倍	97,530	23/3期 (IFRS)
親会社の所有者に帰属する 当期利益	2,441	54,035	22.1倍	73,152	23/3期 (IFRS)
基本的1株当たり 当期利益（円）	6.18	133.05	21.5倍	178.23	23/3期 (IFRS)



売上高の推移

売上高 年平均成長率 (09/3期-24/3期)

12%



※2016年3月期は経営統合に伴い中期事業計画を発表していないため中期事業計画3年目は空白としております。

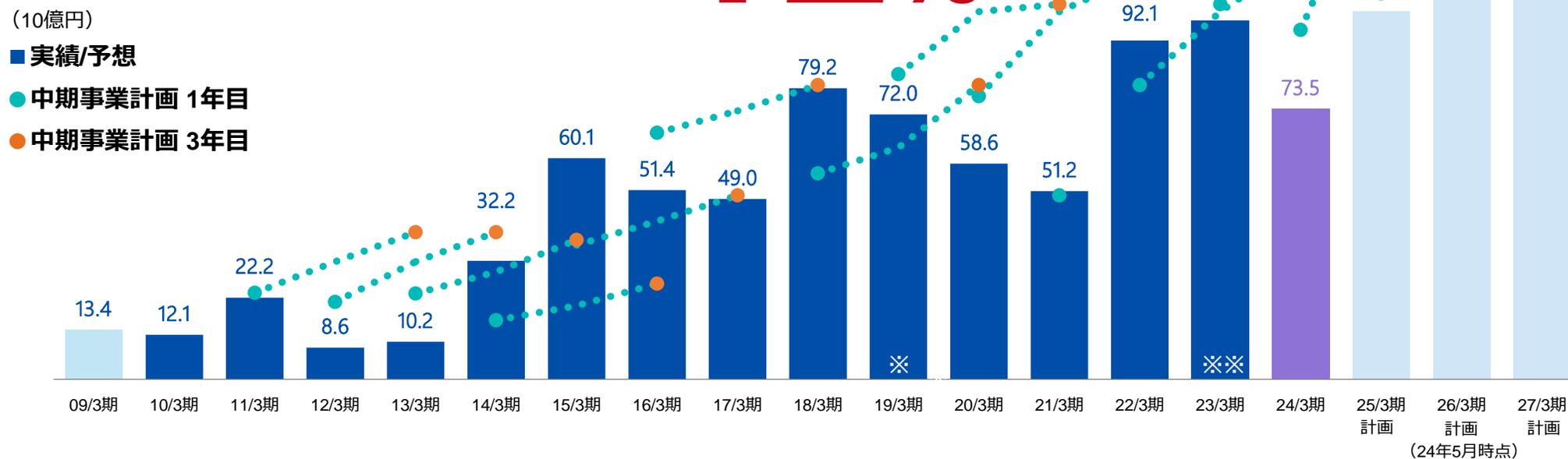
※※2020年3月期に発表した中期事業計画は、新型コロナウイルスの影響に伴い、2022年3月期、2023年3月期の数値はイメージとしていたため、中期事業計画3年目は空白としております。

※※※2018年3月期までは日本会計基準、2019年3月期以降はIFRS

営業利益の推移

営業利益 年平均成長率 (09/3期-24/3期)

12%



※2016年3月期は経営統合に伴い中期事業計画を発表していないため中期事業計画3年目は空白としております。
 ※※2020年3月期に発表した中期事業計画は、新型コロナウイルスの影響に伴い、2022年3月期、2023年3月期の数値はイメージとしていたため、中期事業計画3年目は空白としております。
 ※※※2018年3月期までは日本会計基準、2019年3月期以降はIFRS

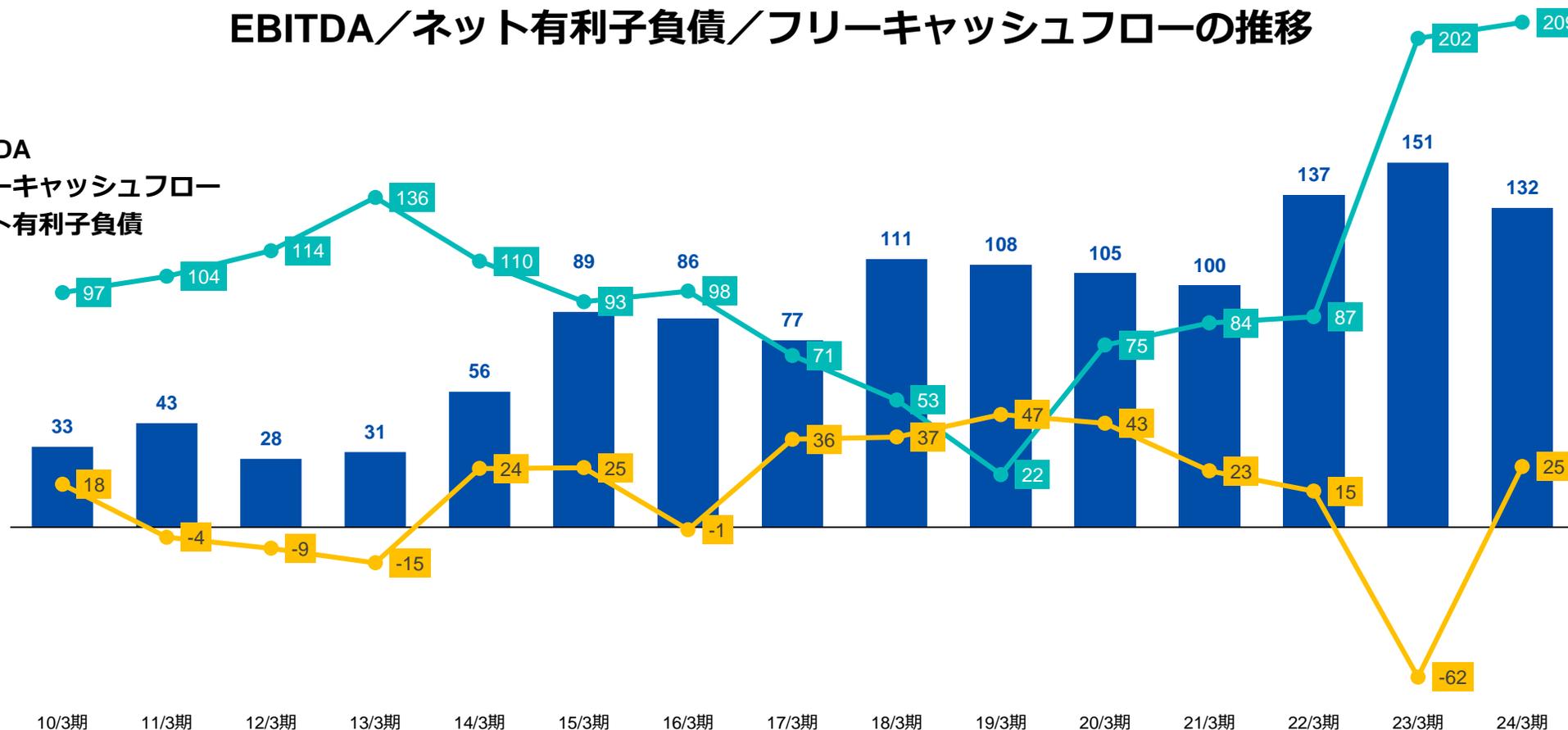
EBITDA／ネット有利子負債／フリーキャッシュフローの推移

高収益に裏付けられたキャッシュ創出力

EBITDA／ネット有利子負債／フリーキャッシュフローの推移

(10億円)

- EBITDA
- フリーキャッシュフロー
- ネット有利子負債



※2018年3月期までは日本会計基準、2019年3月期以降はIFRS

M&A戦略

ミネベアミツミのM&A大原則

- 1 既存ビジネス強化 and/or 相合が期待できるもの
- 2 適正価格の徹底（割高なものを買わない）

15年間
M&A実績・見込 **27件** うち、統合済み **26件**

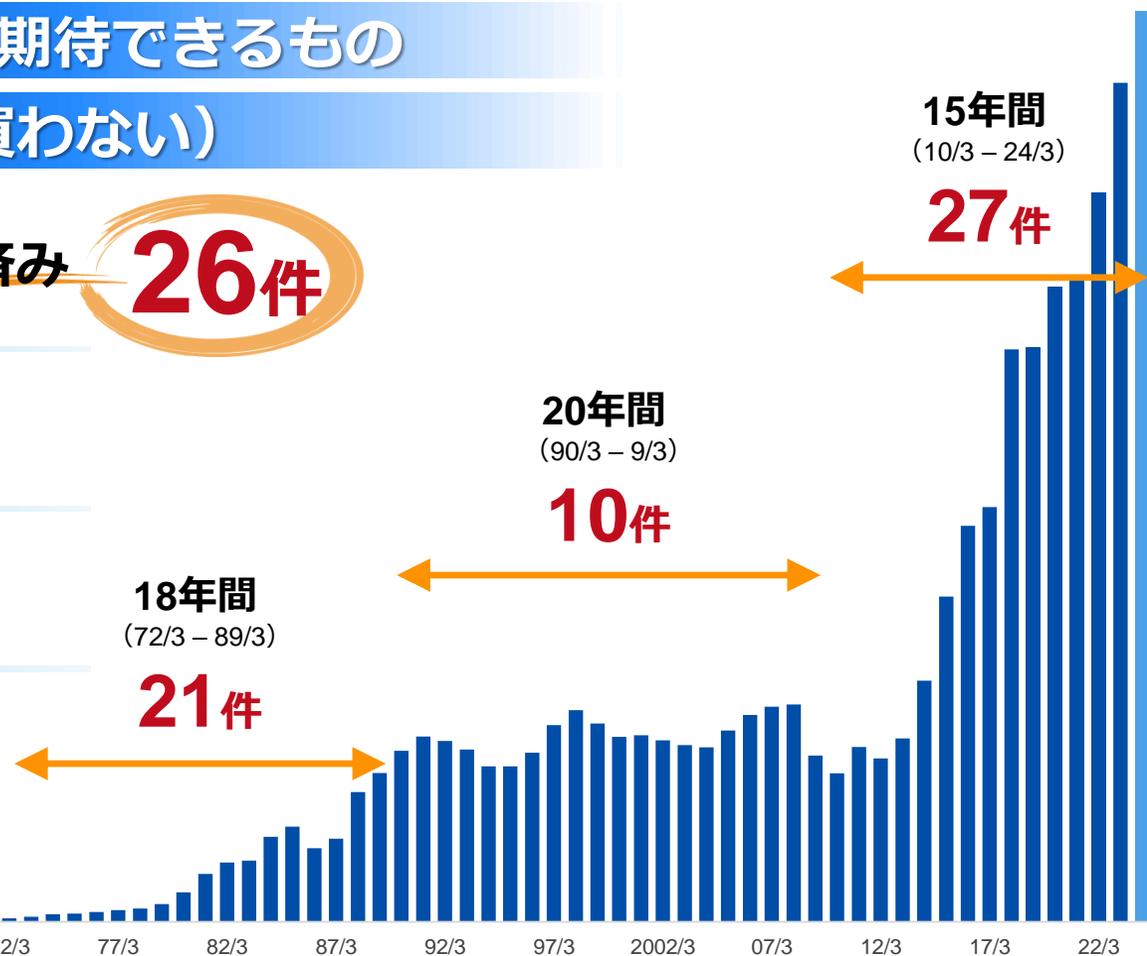
統合済み26件の
企業価値の累計額 **約3,060億円**

統合済み25件（MPSD除く）の
売上高合計（統合時点） **約6,100億円**

統合済み25件（MPSD除く）の
営業利益合計（24年3月期） **約490億円**

創業以来売上高

1952/3 57/3 62/3 67/3 72/3 77/3 82/3 87/3 92/3 97/3 2002/3 07/3 12/3 17/3 22/3





<http://www.minebeamitsumi.com/>

当資料で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。本資料に掲載のあらゆる情報はミネベアミツミ株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。